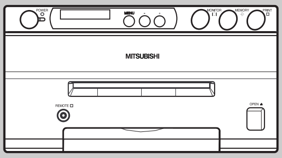
MITSUBISHI

三菱カラービデオコピープロセッサ

形名

CP900
取扱説明書



このたびは三菱カラービデオコピープロセッサを
お買い上げいただきありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、大切に保管してください。
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき
きっとお役にたちます。

COLOR VIDEO COPY PROCESSOR

もくじ

安全のために必ず守ること .... 4～7
使用上のお願い .... 8～9
特長 10
開梱 11
各部の名称とはたらき .... 12～14
　前面 12
　後面 13
　リモコン 14
接続のしかた .... 15～20
　モニターとの接続 .... 15～17
　ビデオ、Sビデオ信号機器との接続 17
　RGBアナログ信号機器との接続 18
　RS-232C機器との接続 .... 19～20
ご使用前の準備 .... 21～24
　ペーパーシートセット 21
　プリンティングユニットのロック解除 21
　プリント用紙の入れかた .... 21～22
　インクシートの入れかた .... 22～24
　プリント用紙の取扱い 24
プリントのしかた（基本編） .... 25～30
　プリントするまえに .... 25～27
　メモリープリント .... 27～30
　　画像をメモリー／プリントする 28
　　INCREMENT 機能でのメモリー操作 28
　　メモリーページ数 29
　　連続プリントのしかた 30
プリントのしかた（応用編） .... 31～35
　マルチプリント .... 31～32
　セパレートプリント 33
　写真プリント 33
　後面外部リモート端子1 34
　後面外部リモート端子2 35
機能設定　（メニュー画面チャート） .... 36～39
　モニター画面チャート .... 36～37
　液晶ディスプレイチャート .... 38～39

機能設定　(MAIN MENU) .... 40~46
MAIN MENU の表示項目 40
メニューの選択と設定 .... 40~41
COLOR ADJ　色調節画面 42
LAYOUT　レイアウト設定画面 .... 42~43
PRINT　プリント設定画面 44
COMMENT　コメント作成画面 .... 45~46
MEMORY POSITION　メモリー／ポジション設定画面 46
機能設定　(SERVICE MENU) .... 47~55
SERVICE MENU の表示項目 47
SERVICE MENU の操作 47
SYSTEM SETUP　システム設定画面 .... 48~49
GAMMA ADJ　ガンマ曲線調整画面 .... 49~50
LAYOUT2&SYSTEM2　レイアウト&システム設定画面 2 .... 50~51
ANALOG COLOR ADJ　アナログ画像調整画面 51
INPUT　入力信号設定画面 51
OUTPUT　出力信号設定画面 52
KEY SET　ボタン設定画面 .... 52~53
RS232C SET　RS-232C信号設定画面 54
REMOTE SET　リモート信号設定画面 .... 54~55
PREVIOUS ERROR　エラー表示画面 55
エラーメッセージと処置 56
修理を依頼する前に .... 57~58
紙づまり等の処置 59
クリーニングについて 60
仕様と別売品 61

安全のために必ず守ること

■ **誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。**

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの	⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■ **図記号の意味は次のとおりです。**

絶対に行わないでください	絶対に分解・修理はしないでください	絶対に触れないでください
絶対に水にぬらさないでください	絶対にぬれた手で触れないでください	必ずアース線を取り付けてください
必ず指示に従い、行ってください	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください	

製品のイラストは参考例ですので、お買い上げの機種により、形状が異なる場合があります。
また、お買い上げの機種には、該当しない説明も含まれています。

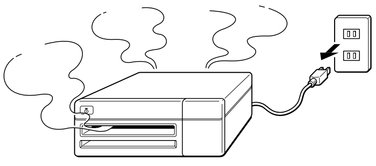
⚠警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

プラグを抜く

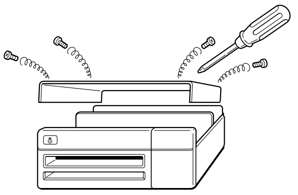
煙が出ている、変なにおいがするなど、異常なときは、電源プラグをすぐ抜く!!



使用禁止

異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。
すぐに電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理をご依頼ください。

キャビネット(天板)をはずしたり、改造しない

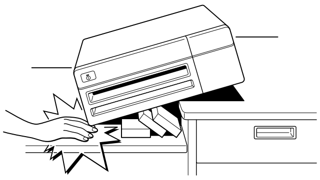


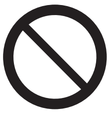
分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因となります。また、改造すると、ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

警告

不安定な場所には置かない

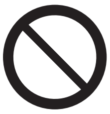




禁止

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

落としたり、キャビネット(天板)を破損した場合は使わない

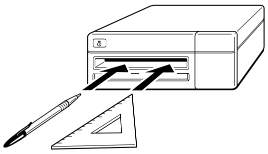


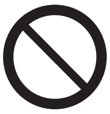
使用禁止

火災や感電の原因となります。

内部に異物を入れない

特にお子様にご注意を

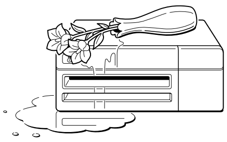




禁止

用紙排出口や通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。

花びんやコップ、植木鉢、小さな金属物などを上に置かない

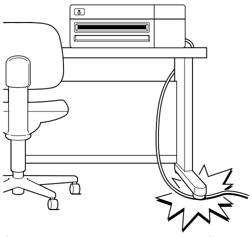


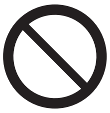
水ぬれ禁止

内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。

電源コードを傷つけない

●重いものをのせない ●引っ張らない ●ねじらない
●無理に曲げない ●加熱しない ●加工しない

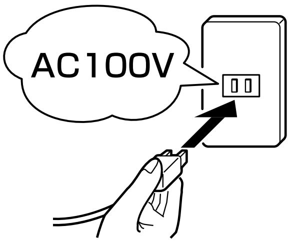




禁止

コードに傷がつくと、火災や感電、故障の原因となります。
電源コードの芯線が露出したり断線するなど、コードが傷んだときは、すぐに販売店に修理をご依頼ください。

正しい電源電圧(交流100V)で使う



交流100V

交流100V以外の電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

水でぬらさない

水ぬれ禁止

火災や感電の原因となります。
雨天時の窓辺での使用は、特にご注意ください。

付属のACプラグ2P変換アダプタを使用するときは確実に接地する

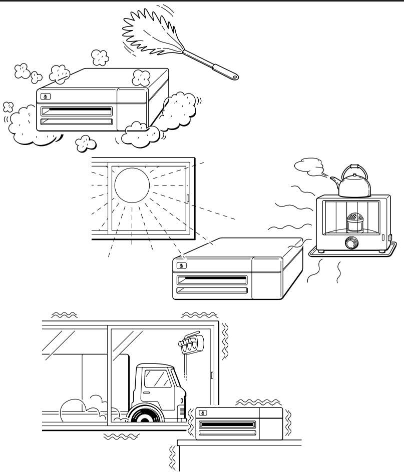
確実に接地する

確実に接地せずに使用すると、感電、火災、故障の原因となります。また、アース線と異電極との接触などにより、感電、火災、故障の原因となります。

⚠注意

設置時は、次のような場所には置かない

- 湿気やほこりの多い場所
- 風通しの悪い狭い場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 直射日光の当たる場所や熱器具の近くなど、高温になるところ
- 硫化水素、酸化イオウなどが発生する場所
- 振動がある場所



設置禁止

このような場所に置くと、ショートや発熱、電源コードの被膜が溶けるなどにより、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

通風孔をふさがない

- 風通しの悪い狭い場所に置かない
- テーブルクロスなどをかけない

禁止

通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

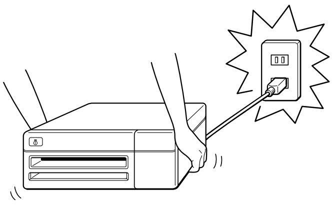
本機の上に重いものを置いたり、本機の上にのらない

特にお子様にご注意を

禁止

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

接続したまま本機を移動させない

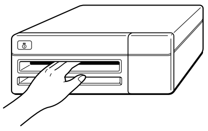


禁止

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。電源コードや接続機器とのケーブルをはずしたことを確認してから移動させてください。

プリント用紙排出口に手を入れない

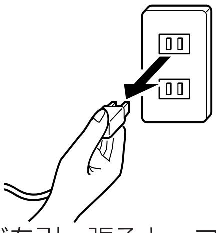
特に小さなお子様にご注意を



禁止

プリント用紙排出口内部には用紙を切るためのカッターがついていますので、手を切るなどのけがの原因となることがあります。

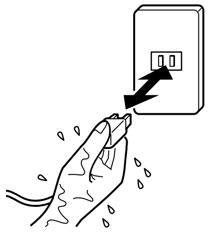
電源プラグを持って抜く



プラグを持つ

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

⚠注意

プリンティングユニットを引き出したままにしない

禁止

ユニットを引き出したまま本機を動かすと、ユニットが引き戻され、けがや故障の原因となることがあります。

プリンティングユニットは確実に押し込んで閉じる

禁止

本機を動かしたときに、ユニットが引き出され、けがや故障の原因となることがあります。

本機内部のサーマルヘッドには触れない

接触禁止

高温になっている場合があるため、触れるとやけどやけがの原因となることがあります。

紙づまりの処置の際は、取扱説明書で指定している場所以外には触れない

接触禁止

内部には高温の部分があり、触れるとやけどの原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いておく

プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行う

プラグを抜く

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

電源プラグのほこりなどは定期的に取り、差し込みの具合を点検する

ほこりを取る

ほこりなどがついたり、コンセントへの差し込みが不完全な場合は、火災や感電の原因となることがあります。

１年に１回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。

５年に一度は内部の掃除を依頼する

内部掃除

販売店にご依頼ください。

内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うのが効果的です。

内部掃除費用については、販売店にご相談ください。

日本国内専用です

日本専用

この製品は日本国内用ですので、電源電圧の異なる日本国外では使用できません。またアフターサービスもできません。

This COLOR VIDEO COPY PROCESSOR is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

使用上のお願い

露付きが起こった場合は

(本機の内部に水滴がつくことを露付きといいます)

●露付き状態で本機を使用すると、プリント用紙の表面に湿気や露が付き、印画品質の低下や紙づまりの原因となります。露付きが起こりそうなときは、電源を入れて2時間以上おいてからご使用ください。
プリント用紙が装着されているときは、取り出してから電源を入れてください。

●露付きは次のようなときに起こります。
・部屋を急激に暖房したとき
・エアコンなどの冷風を直接当てたとき
・本機を寒いところから暖かいところに移動させたとき

●露付きしたプリント用紙は正常にプリントできない場合がありますので、新しい用紙と取り替えてください。

接続機器、接続ケーブル

●本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」をよくごらんください。

●接続ケーブルは指定のものをご使用ください。

プリント中は

●本機を動かしたり、前面ドアを開けたりしないでください。プリント不良の原因となります。

●プリント用紙を引っ張らないでください。プリント不良やエラーの原因となります。

置き場所、取扱い

●水平においてください。傾いた状態や不安定な場所で使用すると、本機に悪い影響を与えます。

●殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

●周囲温度は5℃～40℃(プリカットシール紙使用時は5℃～35℃)、湿度は20%～80%でお使いください。本機をシステムラックに組み込んだときは、ラック内の温度、湿度も上記の範囲でお使いください。

●本機の上に重いものを載せないでください。キャビネットを傷めたり、故障の原因となります。

●プリンティングユニットを引き出したときは、ユニットを押さえつけないでください。故障やプリント不良の原因となります。

プリント用紙、インクカセット

●プリント終了後、ペーパーが紙出口に出てきたら、そのままにしておかず1枚ずつ取り出してください。そのままにしておくと紙づまりの原因となります。

●プリント用紙やインクカセットに付着したゴミやホコリ、あるいは低・高温時における変形等のためプリント画の中に微妙な色抜けや色ムラ、スジ、シワが発生することがあります。

電源を切るときは

●プリント終了後に切ってください。プリント中に電源を切ると、プリントが中断し、紙づまりの原因となります。

お手入れ

●前面パネル部分の汚れは柔らかい布でふいてください。

●汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよくしぼって汚れをふき取り、乾いた布で仕上げてください。

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

●ベンジン、シンナーなどの溶剤は、使わないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

引っ越しや輸送のときは

●インクカセットおよびプリント用紙を取り出してから梱包してください。
梱包前にプリンティングユニットロックスイッチをロックして、プリンティングユニットを固定してください。

サーマルヘッドの磨耗と交換

●サーマルヘッドは磨耗します。サーマルヘッドが磨耗すると鮮明な画像がプリントできなくなることがあります。このような場合はサーマルヘッドの交換が必要です。
サーマルヘッドの交換は販売店にご相談ください。

VTRの画像をプリントする場合は

●静止画、特殊再生などのノイズの多い画像、画面が上下にゆれている映像をプリントしないでください。プリントが歪んだり、上部が曲がったりすることがあります。

●プリント中にVTRの特殊再生をしないでください。きれいなプリントができないことがあります。

著作権

●ご自身が制作、撮影した映像以外からのプリントは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

本機を使用中に万一発生した故障等の不具合によりプリントされなかった内容の補償についてはご容赦願います。

特長

主な特長

内視鏡をはじめ各種医療機器の画像表示に対応
精密な画像を必要とする内視鏡や超音波診断装置などの医療機器に最適な 3 種類の発色特性（ガンマカーブ）を搭載していますので、簡単な操作で各種用途に最適な色再現を実現します。それぞれのガンマは用途に応じてフレキシブルに対応します。

目的に応じて 2 種類の用紙サイズに対応
Ｌサイズ（110 x 160 mm) とＳサイズ(110 x 105 mm) の 2 種類の用紙サイズが選べます。

マルチプリント機能を生かす大容量フレームメモリー
4フレームメモリーを搭載していますので、プリント中でも次々と画像を記録することができます。処理時間の大幅な短縮が可能となります。

高速プリント
プリントペーパーにはロール紙を採用し、給紙、排紙の時間を大幅に削減することにより、Ｓサイズで約10秒の高速でプリントすることができます。

大量プリント
１ロールあたりのプリント枚数はＳサイズで200枚ですので、ペーパー、インクシートの交換頻度が大幅に減り、非常に効率的です。

高画質プリントを実現
画像の再現性に優れた昇華染料熱転写方式でYMC各色256階調約1670万色のフルカラー高精細プリントが可能です。

325PPIの高解像度
画像データを鮮明に再現する325PPI (Pixel Per Inch)の高解像度を実現。緻密なイラストレーションや写真画像も驚くほどシャープに美しくプリントします。

用途広がるマルチプリント、ワイドプリント機能
2、4画面および16画面分割のマルチプリントやワイドプリントが可能です。用途に合わせてプリント画面数やサイズが選択できます。

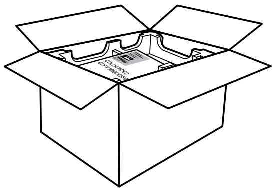
ＩＣチップを搭載したインクシートロールによる独自の色画像調整システム
インクカセットにＩＣをセットすることにより、インクシートの残量を表示することができます。また、プリントされた画像の色のバラツキをおさえることができます。

各種インターフェースと多様なシステムに対応できる付加機能
(1)　RS-232C/リアリモートの制御信号入出力
(2)　同期信号のループ現象を防ぐための内部同期信号の固定機能
(3)　眼底カメラに対応するストロボスコープ同期機能
(4)　画像のコントラスト、ブライトネス、深みなどのイメージ調整機能
(5)　用途に合わせて調整や設定を 3 種類記憶

開梱

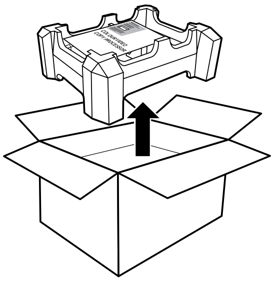
プリンタは下記の手順で箱から取り出してください。付属品はそろっているか、あわせて確認してください。

1 箱を開けます。



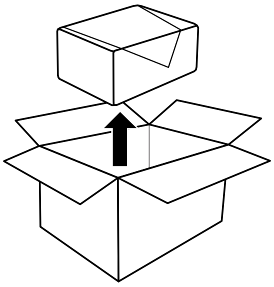
2 付属品をのせたクッションを取り出します。

付属品を落とさないように気をつけてください。

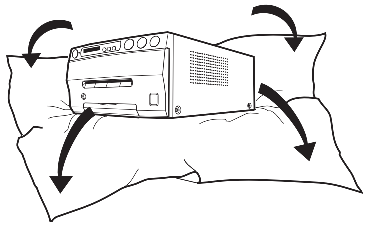


3 プリンタを取り出します。

水平に取り出してください。

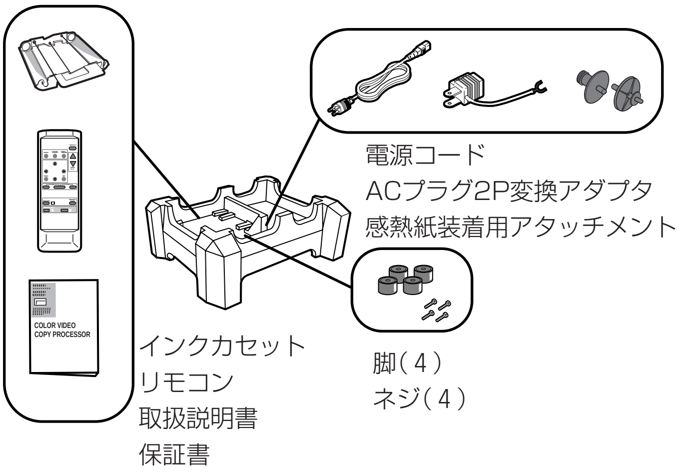


4 包装をとり除きます。



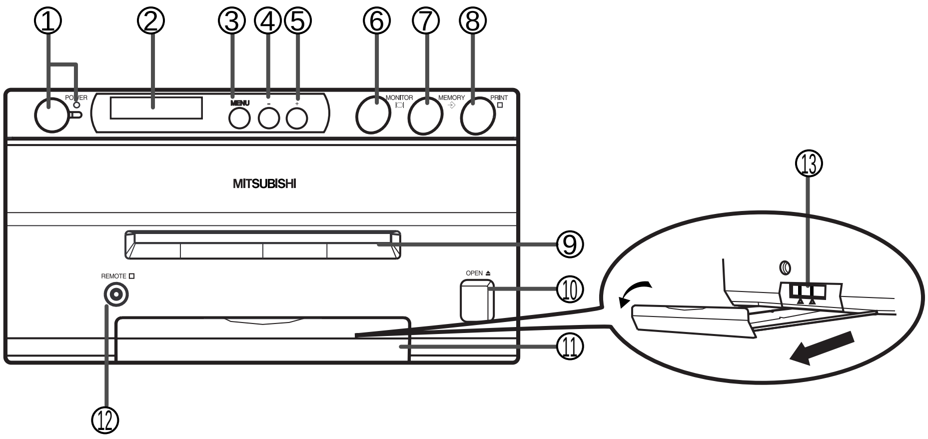
■ 付属品

クッションの上に入っています。内容を確認してください。



各部の名称とはたらき

前面



① POWERボタン(インジケータ)
電源のON/OFFに使います。ボタンを押す度にON / OFFが切換ります。電源が入ると、インジケータが点灯します。

② 液晶ディスプレイ
入力信号の設定状態を表示したり各種機能の設定に使います。機能設定はモニターや液晶ディスプレイに表示されるメニュー画面を使います。(P38～39参照)

③ MENU ボタン
色調整をするときに押します。
SELECT COLOR/B&W→BRT→CONT→R-SUB→G-SUB→B-SUB→CENTER[+]→CANCEL[+]→SET[+]→SELECT COLOR/B&W の順に切り換わります。B&Wを選択しているときはR-SUB,G-SUB,B-SUBがそれぞれY-SUB,M-SUB,C-SUBに変わります。通常画面に戻るときは、SET[+]を選んで⑤プラス(+)ボタンを押します。このメニューはモニター画面にのみ表示されます。(P42参照)

④ マイナス(-) ボタン
設定項目値を減らすときに押します。値を設定するには③MENUボタンでSET[+]を選択してから、⑤プラス(+)ボタンを押します。

⑤ プラス(+)ボタン
設定項目値を増やすときに押します。値を設定するには③MENUボタンでSET[+]を選択してから、このボタンを押します。

⑥ MONITOR ボタン
モニター画面の表示を切換えます。ボタンを押す度に、外部機器から入力している信号の画像(スルー画)と本機が記憶している画像(メモリー画)が切換ります。
このボタンを押しながらMEMORYボタンを押すと、プリント用紙が排紙され自動的にカットされます。(FEED & CUT機能)また、機械的な位置が初期化されます。必ずMONITORボタンを先に押してください。MEMORYボタンを先に押すと新しい画像が記憶されます。

⑦ MEMORY ボタン
プリントする画像を記憶させるときに押します。
入力信号がないときは記憶できません。

⑧ PRINT ボタン
MEMORYボタンで記憶した画像をプリントするときに押します。標準設定ではプリント開始時、スルー画に切換わります。画像が記憶されていないとプリントできません。

⑨ プリント出口
プリントされた用紙の出口です。
出口の前にものを置かないでください。

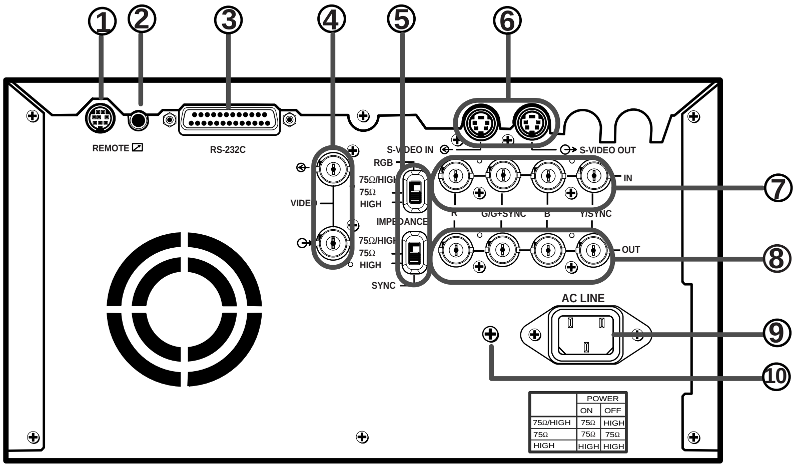
⑩ OPEN ボタン
押すとプリンティングユニット全体が押し出されます。⑬プリンティングユニットロックスイッチのロックが解除されていることを確認してください。押しても引き出せないときは、電源を入れ直してからOPENボタンを押してください。プリンティングユニットはインクカセットやプリント用紙を入れるとき、または紙づまりの処理をするときに引き出します。

⑪ トレイ
プリント出口から出てきたプリント用紙を受けます。取っ手部分を引っ張るようにしてトレイを引き出します。本機を使用する前にトレイを引き出しておいてください。

⑫ REMOTE端子
付属のリモコンを接続します。

⑬ プリンティングユニットロックスイッチ
プリンティングユニットをロックします。
スイッチを左にするとロックし、右にすると解除されます。出荷時にはロックされています。本機を運ぶときはロックにしてください。

後面



① REMOTE（リモート） 2 端子(MINI DIN8 ピン)

リモート信号を入力するとメモリーやプリントができます。
ご利用にはリモコン回路の作成が必要です。(P35参照)

② REMOTE（リモート） 1 端子(ステレオジャック)

リモート信号を入力すると画像をメモリーできます。
ご利用にはリモコン回路の作成が必要です。(P34参照)

③ RS-232C接続端子

RS-232Cを使う機器と接続します。(P19～20参照)

④ VIDEO（ビデオ） 映像入力端子/出力端子

ビデオ映像信号機器と接続します。(P17参照)

⑤ IMPEDANCE（インピーダンス）切換スイッチ
［IMPEDANCE　RGB　SYNC.］

RGBまたは同期信号の入力インピーダンス
75ΩHIGH/75Ω/HIGH 切換スイッチです。

⑥ S-VIDEO（ビデオ） 映像入力端子/出力端子

S映像信号機器と接続します。(P17参照)

⑦ RGBアナログ入力端子
［R　G/G+SYNC　B　H+V-SYNC］

BNCタイプのRGBアナログ入力端子です。同期信号のH/Vコンポジットを自動選択します。(P18参照)

⑧ RGBアナログ出力端子
［R　G/G+SYNC　B　H+V-SYNC］

RGBアナログ信号のモニター出力端子です。同期信号は0.3V (H+V)またはTTL (H+V) Sync.が選択により出力されます。(P18参照)

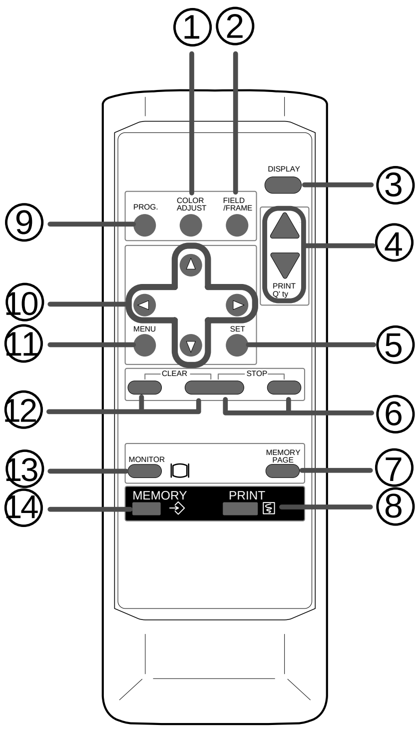
⑨ AC LINE（ライン） ソケット

付属の電源コードを接続するソケットです。
確実に接続してください。

⑩ 等電位化端子

医療用機器と本機を接続する場合、この端子と医療用機器を等電位化導線で接続します。
<u>**安全のために必ず接続してください。**</u>

リモコン



カラー アジャスト
① COLOR ADJUST ボタン

押すと、色調節画面が表示されます。(P42参照)

フィールド/フレーム
②FIELD/FRAMEボタン

入力信号のFRAME/FIELDを切り替えます。選択されたモードはモニターと液晶ディスプレイに表示されます。静止画を高解像度でプリントするときは FRAME、動きの速い動画をプリントするときはFIELDが適しています。

ディスプレイ
③ DISPLAY ボタン

本機の設定状態ををモニター画面に表示します。もう一度押すと、文字表示が消えます。

プリント クオンティティ
④ PRINT Q'ty ▲、▼ ボタン

同一プリント枚数を設定します。設定したプリント枚数は、モニター画面と液晶ディスプレイに表示されます。▲で枚数を増やし、▼ で枚数を減らします。(P30参照)
プリント中に▲または▼ボタンを押すと設定したプリントが１になり、連続プリントがキャンセルされます。またプリント予約がある場合は予約がキャンセルされます。

セット
⑤ SETボタン

一度押すと、SAVE PRG に戻ります。設定後にもう一度押すと、設定値が記憶され通常画面に戻ります。(P36〜37参照)

ストップ
⑥ STOP ボタン

これらのボタンを同時に押すと、実行中のプリントを中断して設定を初期化します。MAIN MENUを表示中にこのボタンを押すとSERVICE MENUが表示されます。

メモリー ページ
⑦ MEMORY PAGE ボタン

メモリーした画像を選択するときに押します。押すたびにメモリーのページが切り替わります。選択したメモリーページが点灯します。

プリント
⑧ PRINTボタン

MEMORYボタンで記憶した画像をプリントするときに押します。

プログラム
⑨ PROG. ボタン

本機に記憶された各種設定を選択します。押すたびにプログラムが切り替わります。プログラムは３種類あり、任意に変更し、記憶できます。プリント中はプログラムの切り替えはできません。プログラム変更に時間がかかる場合があります。

⑩ ▲、▼、◀、▶ ボタン

MENU画面の設定に使います。この4つのボタンで設定値の増減とカーソルの位置を変えます。記憶した画像を選ぶときにも使います。(P40、47参照)

メニュー
⑪ MENU ボタン

押すとMAIN MENU 画面が表示されます。本機の各種機能設定に使います。(P36〜37参照)

クリア
⑫ CLEAR ボタン

これらのボタンを同時に押すと、記憶されたメモリー画像を消去します。

モニター
⑬ MONITOR ボタン

入力している画像(スルー画)と記憶した画像(メモリー画)を切り替えるときに押します。

メモリー
⑭ MEMORYボタン

プリントする画像を記憶させるときに押します。記憶した画像はモニター画面に表示されます。

接続のしかた

モニターに表示されるメニュー画面で、本機の各種機能の設定を行います。

- モニターとの接続
- ビデオ、S ビデオ信号機器との接続
- RGBアナログ信号機器との接続（パソコン等各種RGBアナログ信号形式の機器）
- RS-232C機器との接続

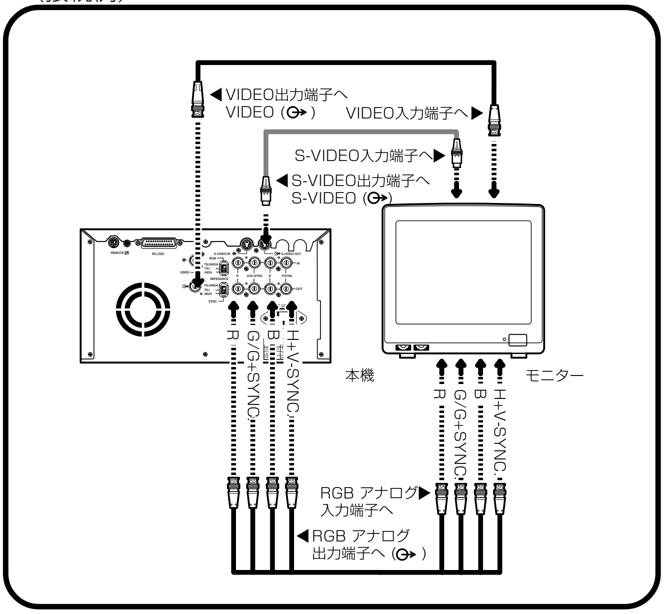
プリントする画像や記憶された画像を見るためには、モニターが必要です。
以下のようにモニター（テレビ）を接続してください。以下の例では、ビデオ端子、Sビデオ端子、アナログ端子、RS-232C端子の４つの接続を示していますが、実際には、接続する機器にあわせて必要な信号を接続してください。

接続前に必ず本機および接続する機器の電源をOFFにしてください。

モニターとの接続

接続するときは、必ず各機器の電源を OFF にしてください。

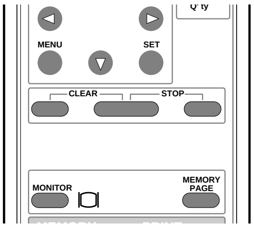
（接続例）



お知らせ

接続するモニターの信号極性（正/負）や対応する同期信号の形態が本機の工場出荷設定に合わない場合は、モニター画像が正常に表示できない場合があります。この場合にはモニター極性や同期信号の出力形態の設定を行ってください。
モニター画面が正常に表示されている場合は、設定の必要はありません。
（モニターの信号極性や対応する同期信号の形態はモニターの説明書をご覧ください。）

○ モニター極性や同期信号の形態は液晶ディスプレイに表示される、メニューで設定します。



1 **MENUボタンを押します。**
MAIN MENU画面が表示されます。

M; INPUT　　　　rgb

2 **リモコンのSTOPボタンを押します。**
SERVICE MENU画面が表示されます。

S;SYSTEM　　　　[>]

3 ▼ボタンを押して、INPUT画面を選択します。

S;INPUT [>]

4 ▶ ボタンを押します。

INPUT画面が表示されます。この画面のメニューでモニター極性 IN SYNCを設定します。

5 ▲、▼ ボタンを押して、IN SYNC を選択します。

SI;IN SYNC ttl

現在、設定されている同期信号のレベル、たとえば ttl が表示されます。

6 入力側に接続する機器にあわせて、同期信号のレベルを設定します。◀、▶ ボタンを押して ttl、sog または 0.3 v を選択します。

ttl	TTLレベルの同期信号を入力します。
sog	Sync. On Greenレベルの同期信号を入力します。
0.3v	0.3V(p-p)の同期信号を入力します。

7 SETボタンを押します。

SER;SAVE prg.1

機能が設定され、SERVICE MENU画面に戻ります。

8 ▲、▼ ボタンを押して OUTPUT画面を選択します。

S;OUTPUT [>]

9 ▶ ボタンを押します。

SO;MONI RSUB 0

OUTPUT画面が表示されます。この画面のメニューで信号の出力状態OUT SYNC、RGB SOG OUTを設定します。

10 ▲、▼ボタンを押して、1つめのOUT SYNC を選択します。◀、▶ボタンを押して、auto またはuser を選択します。

SO;OUT SYNC auto

現在、設定されている同期信号の設定方法、たとえば auto が表示されます。

auto	IN SYNCでの設定と同じ同期信号を出力します。
user	信号の出力状態を手動で設定します。

11 10でuser に設定したときは、2つめのOUT SYNCを選択し、出力側に接続する機器にあわせて、同期信号のレベルを設定します。◀、▶ ボタンを押して 0.3 v または ttlを選択します。

SO;OUT SYNC 0.3v

0.3v	0.3V(p-p)の同期信号を出力します。
ttl	TTLレベルの同期信号を出力します。

12 ▲、▼ ボタンを押して、3 つめのOUT SYNCを選択します。

13 接続する機器にあわせて、モニター極性を設定します。◀、▶ ボタンを押して、nega または posi を選択します。

SO;OUT SYNC nega

14 ▲、▼ボタンを押して、RGB SOG を選択します。

SO;RGB SOG off

15 ◀、▶ ボタンを押して、on または off を選択します。

Greenの出力信号にSync. On Green 信号を重複させるか、させないかを切換える機能です。on選択時はSync. On Green、off選択時は、Green信号のみが出力されます。モニターに合わせて選択してください。

off	Green 信号のみ出力
on	Sync. On Green信号出力

16 SETボタンを押します。

SERVICE MENUに戻ります。
SAVEが表示されます。

SER;SAVE prg.1

17 ◀、▶ ボタンを押して、プログラムの1，2または3に設定を記憶させます。キャンセルする場合はCAN-CELを選択します。

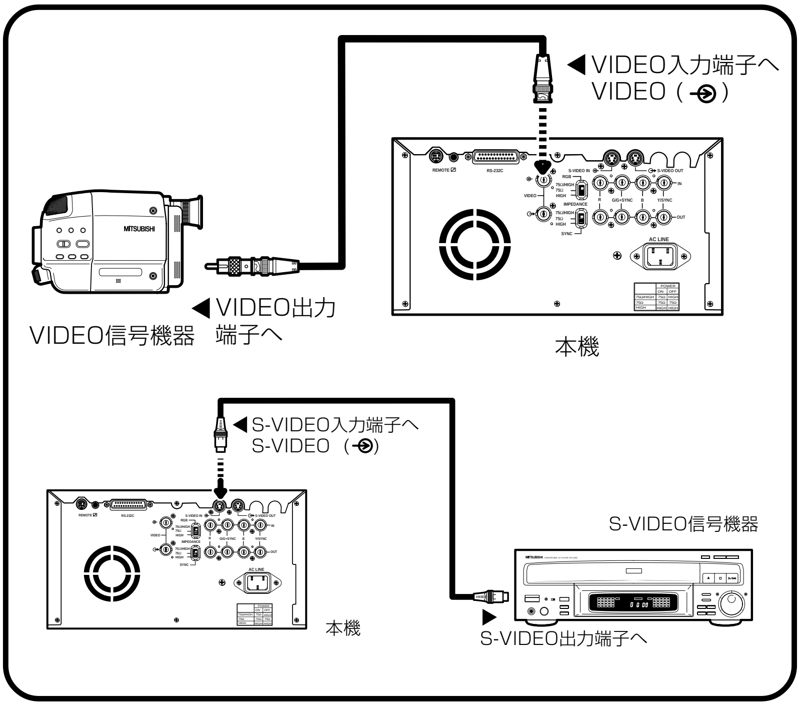
18 SETボタンを押します。

スルー画面(接続機器からの信号画面)に戻ります。

モニター極性と信号特性の設定は以上で完了です。

ビデオ、S ビデオ信号機器との接続

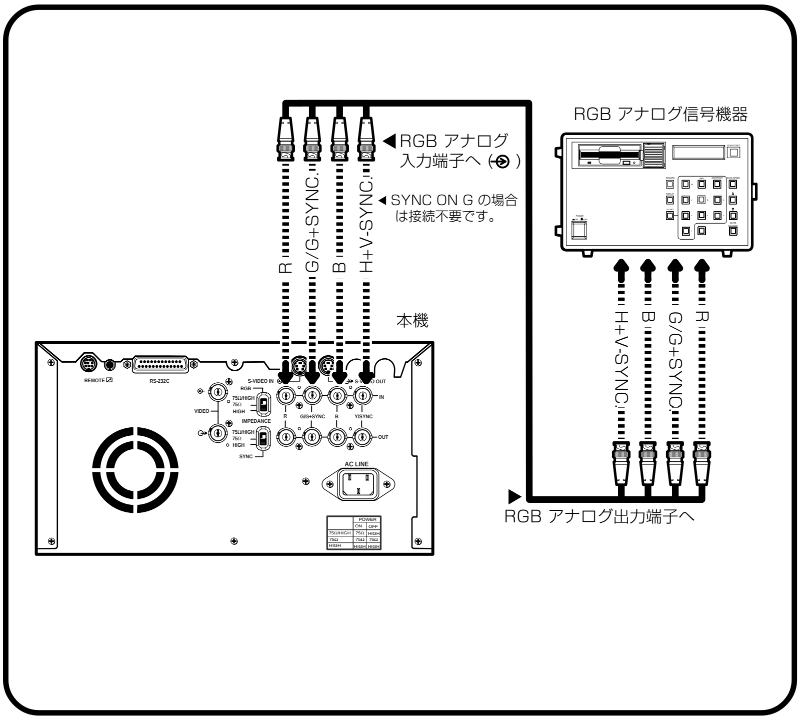
接続するときは、必ず各機器の電源を OFF にしてください。



RGBアナログ信号機器との接続

接続するときは、必ず各機器の電源を OFF にしてください。

（接続例）



本機は水平15.734KHz、垂直60Hzの信号機器に対応できます。

1 **BNCケーブルで本機とRGBアナログ信号機器を接続します。**

2 **本機後面のRGBアナログ信号のIMPEDANCEスイッチを、 75Ω/HIGH にします。また、同期信号のIMPEDANCEスイッチは 、HIGH にします。**

IMPEDANCEスイッチ

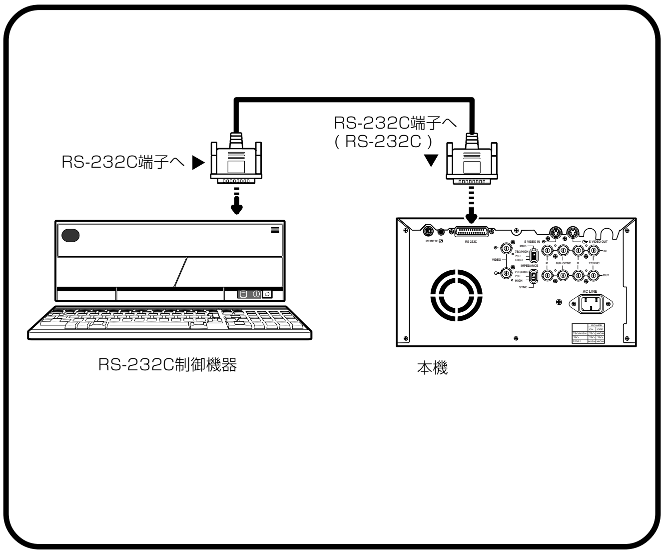
RGB	75Ω/HIGH	電源ON時75Ω終端、電源OFF時オープン
	75Ω	電源ON, OFFに関わらず75Ωで終端される
	HIGH	常にオープン
SYNC	75Ω/HIGH	電源ON時75Ω終端、電源OFF時オープン
	75Ω	電源ON, OFFに関わらず75Ωで終端される
	HIGH	常にオープン

通常は、RGB : 75Ω/HIGH、SYNC : HIGH を選択してください。

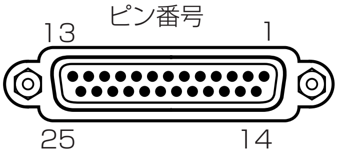
RS-232C機器との接続

本機はRS-232C端子を経由して外部からの制御ができます。（画像のデータ入力はできません。）
制御方法（プロトコル）についてはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

接続するときは、必ず各機器の電源を OFF にしてください。

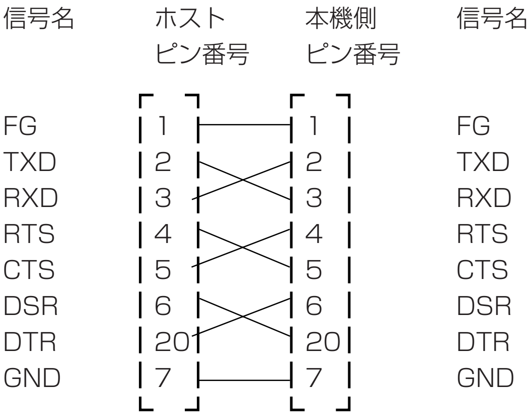


■ RS-232C端子信号



ピン番号	略号	名称	本機側信号
1	FG	フレーム接地	接地
2	TXD	送信データ	本機送信データ
3	RXD	受信データ	本機受信データ
4	RTS	送信要求	本機送信要求
5	CTS	受信可	本機受信可
6	DSR	データセットレディ	レディ入力
7	GND	信号用接地	接地
20	DTR	データターミナルレディ	レディ出力

1 クロスケーブルで本機とRS-232C機器を接続します。



クロスケーブル

2 接続する機器にあわせてボーレイトを設定します。
MENUボタンを押した後、リモコンのSTOP ボタンを押します。
SERVICE MENU 画面が表示されます。

S;SYSTEM	[>]

3 ▼ ボタンを押して、RS232C を選択します。

S;RS232C	[>]

4 ▶ ボタンを押します。
RS232C画面が表示されます。
この画面のメニューでBAUD RATE を設定します。

```
S2;BAUD RATE9600
```

5 ▲、▼ボタンを押して BAUD RATE を選択します。
現在、設定されている BAUD RATE、たとえば 9600 が表示されます。

6 接続する機器にあわせて、◀、▶ ボタンを押して 1200 、2400 、4800 または 9600(Bit/s) を選択します。

7 ▲、▼ボタン を押して COMMAND TYPE を選択します。

```
S2;COMMAND TYPEa
```

8 ◀、▶ボタンを押して a, b または c を選びます。
通常は a を選択します。
接続機器の種類によってはbまたはcを選択してください。

9 SET ボタンを押します。
SERVICE MENU に戻ります。
SAVE が表示されます。

```
SER;SAVE          prg.1
```

10 ◀、▶ボタンを押して、プログラムの 1 、2 または 3 に設定を記憶させます。
キャンセルする場合はCANCELを選択します。

11 SET ボタンを押します。
スルー画面(接続機器からの信号画面)に戻ります。

BAUD RATE, COMMAND TYPEの設定は以上で完了です。

12 コンピュータの通信フォーマットをコンピュータで設定します。
伝送モード　: 非同期
キャラクター長 : 8bit
パリティー　: なし
STOP bit　: 1
転送順序　: LSBより送出
ボーレイト(bps) : 1200, 2400, 4800, 9600

ご使用前の準備

プリントする前に次の準備をしておきます。

1 プリンティングユニットのロックを外します。（下記）

2 プリント用紙とインクカセットを入れます。(21～24ページ)

ペーパーシートセット

本機でプリントされる場合は必ず下記の専用品をお使いください。

■ ペーパーシートセット

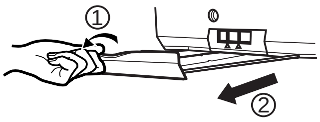
品名	インクシートサイズ	プリント数	用途
CK900S	Sサイズ	200 枚	カラープリント用
CK900L	Lサイズ	130 枚	カラープリント用
CK900S4P	Sサイズ	130 枚	表面保護コーティングカラープリント用
CK900L4P	Lサイズ	90 枚	表面保護コーティングカラープリント用

■ プリント用紙

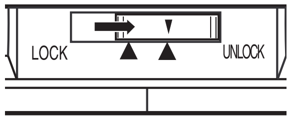
品名	プリントサイズ	プリント数	用途
K65HM-CE	S/Lサイズ	Sサイズ 約200 枚/Lサイズ 約125 枚	モノクロ感熱プリント用

プリンティングユニットのロック解除

■ プリンティングユニットロックの解除のしかた



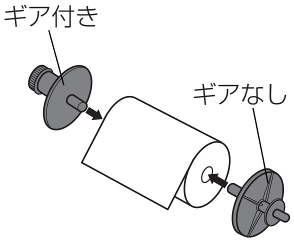
1 取っ手部分を引っ張るようにしてトレイを引き出します。



2 プリンティングユニットロックスイッチを右(UNLOCK)に動かします。（12ページ参照）

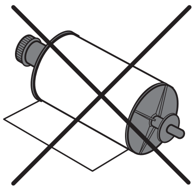
プリント用紙の入れかた

モノクロ感熱紙を使用する場合には、まず、次の準備をします。



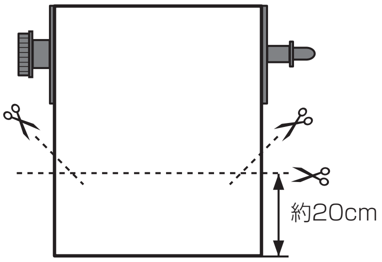
1 付属のアタッチメントを感熱紙の両側に取り付けます。

> **お知らせ**
> ギアの付いているアタッチメントを左側にします。取り付ける方向を間違えないようにご注意ください。



2 感熱紙を約20cm引き出し、切り取ります。

シールの糊、ごみや指紋の付いた部分を切り取ります。

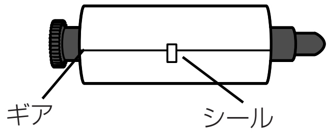


3 用紙の両先端を切り取ります。

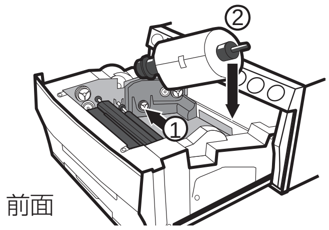
以上で感熱紙を入れる準備は完了です。

■ プリント用紙の入れかた

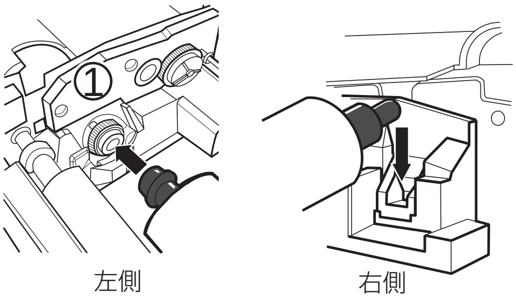
プリント用紙のシールはまだはがさないでください。
感熱紙の場合は、前ページのようにシールをはがしておきます。



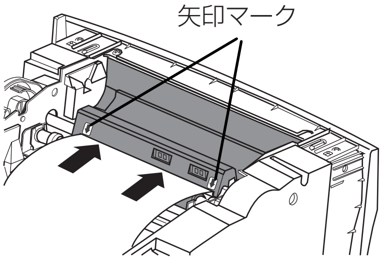
1 **ギアのついている部分を左側にしてプリント用紙のローラーを入れます。**
右図のようにフォルダー①を押して、プリント用紙のローラーをはめ込みます。



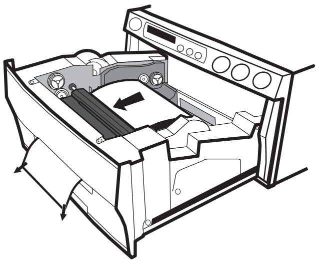
2 **ギアのついていないほうを反対(右)側にはめ込みます。**



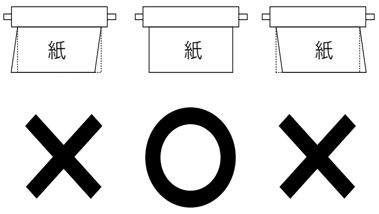
3 **シールをはがし、プリント用紙の先端を矢印マークのついたローラーカバーの真下から前面に向けて差し込みます。**
このとき、プリント用紙が斜めに入らないようにします。



4 **プリント出口からプリント用紙が出てくるまで用紙を手で送り出します。**



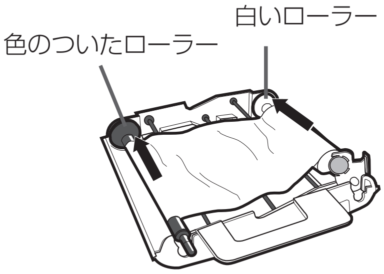
5 **プリント用紙の両端を手で引っぱり、たるみを取ります。**



インクシートの入れかた

■ インクシートの組込み

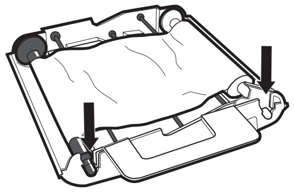
本機にインクカセットを装着する前に、別売のインクシートをインクカセットに組込んでください。

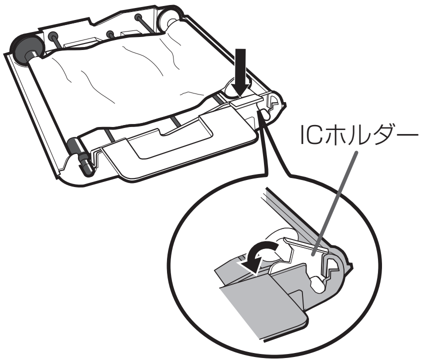


1 **インクシートローラーの先が平らなほうをインクカセットの穴に差し込みます。**
まず白いローラー(インクシートが巻かれているほう)をインクカセットに差し込みます。次に色のついたローラー(インクシートが巻かれていないほう)をインクカセットに差し込みます。

2 **ローラーの反対側をインクカセットに差し込みます。このときICをセットします。**

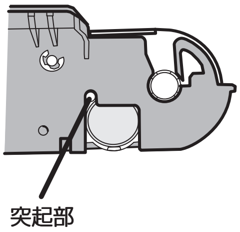
ICチップはICホルダーに組み込まれた状態でインクシートについています。右図のようにICホルダーをインクカセットにはめてください。





お知らせ

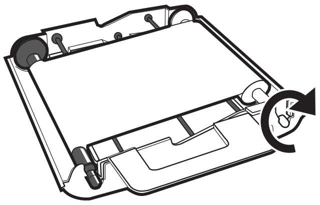
○ インクシートからICチップまたはホルダーを取り外さないでください。ICチップを取り外すとプリントができなくなります。
○ ICホルダーの突起部を下図のように正しい位置にセットしてください。



■ インクカセットの装着

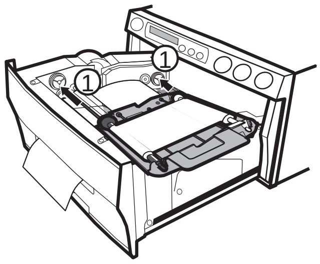
1 **インクシートのたるみを取ります。**

色のついたローラーを押さえて、白ローラーを回します。



2 **インクシートの入ったインクカセットを収納部に入れます。**

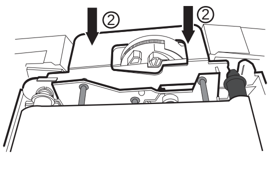
インクカセットの軸側を①に差し込みます。反対側のハンドルのついているほうを右図のようにはめ込みます。インクカセットを交換するときなどは、ハンドルを持って取り外してください。（59ページ参照）



お知らせ

感熱紙でプリントするときは、インクカセットを装着しないでください。プリントができなくなります。

■ プリンティングユニットを収納する

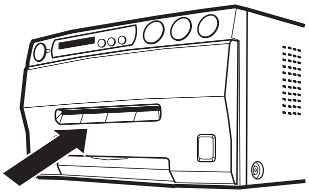


1 **プリンティングユニットをカチッと音がするまで押し込みます。**

2 **本機の電源プラグをコンセントに差した後、前面のPOWERボタンを押して電源を入れます。**

3 **メニュー表示が出るのを確認してから、本機前面のMONITORボタンを押さえたまま、MEMORYボタンを約１秒間押します。**

プリント用紙が約１０cm送り出された後、裁断されます。



4 **3をもう１～２回行います。**

（この動作は初期化動作で、プリント用紙装着時に指紋やごみが付いた部分を取り除くためのものです。またプリント準備のために、機械的な位置が初期状態に戻ります。）

お知らせ

○ 3、4項のボタン操作は、必ずMONITORボタンを先に押してください。MEMORYボタンを先に押すと、画像をメモリーする操作となります。特に、すでに本機をご使用中で、プリント用紙やインクカセットを入れ換る場合は、MEMORYボタンを先に押すと、記憶していた、必要な画像が消えてしまう場合がありますのでご注意ください。
○ 紙送り操作は、 2～3 回程度にしてください。プリント用紙は余裕を持って準備されて いますが、繰り返し紙送りすると、所定の枚数分のプリント(21ページ参照)ができなくなる場合があります。
○ 感熱紙の両端に赤帯がつくと、用紙の終了です。正常に印画できなくなる場合がありますので、新しい用紙と交換してください。

プリント用紙とインクカセットの装着は以上で完了です。

お知らせ

ICはインクシートについています。
ICチップはボタン電池と似ていますが、電池ではありません。このICは普通のゴミとして捨てることができます。

お知らせ

SYSTEM SETUP画面のAUTO FEED & CUTがONのとき、本機の電源を入れた状態でプリント用紙を装着してローラーに差し込むと、モニターと液晶ディスプレイの"SET PAPER"の表示が消えます。(AUTO FEED & CUTは48ページ参照)その後インクシートを装着し、プリンティングユニットを閉めると自動的にプリント用紙の排出と裁断を 2 回おこないます。

お知らせ

プリントされた用紙は一枚ごとに取り出してください。
また、紙詰まりの原因となりますので、トレイを不完全に収納した状態でプリントをしないでください。

プリント用紙の取扱い

■ プリント前の取扱い

● プリント用紙の表面に指紋やゴミ等が付いた場合、印画品質の低下や紙づまりの原因になる場合があります。また、プリント用紙交換直後のプリント画2枚は、手のゴミや脂等により部分的にプリントできないことがあります。(21～22ページ参照)
● 本機を低温の場所から高温の場所へ急に移動した場合、紙の表面に湿気または露が付き、印画品質の低下や紙づまりの原因になることがあります。このような場合には、本機をしばらく室内に放置してからご使用ください。
● プリント中にプリント用紙やインクシートがなくなった場合はプリント動作が停止し、モニター画面または液晶ディスプレイにエラーメッセージ "CHANGE PAPER" や "CHANGE INK" が表示されますので、新しいインクシートとプリント用紙をセットしてください。(56ページ参照)

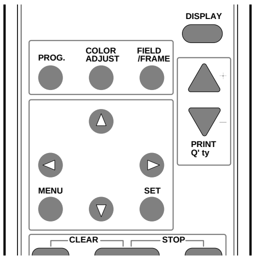
■ プリント後の取扱い

● プリントされた紙を湿った手で触ると、変色することがあります。
● 紙が揮発性有機溶剤(アルコール・エステル・ケトン類など)を吸収すると、画像が退色します。
● セロテープ、軟質塩ビなどに密着させると、化学反応で退色が早くなりますのでご注意ください。
● プリント後の紙は、なるべく直射日光など強い光の当たらない湿度の低い場所で保管してください。

■ プリント用紙の保管

● 軟質塩ビなどのフォルダーに保管しないでください、化学反応で脱色します。
● プリント用紙は直射日光や暖房器具のそばを避け、温度5℃～30℃以下、湿度20%～60%ＲＨの冷暗所で保管してください。

プリントするまえに



■FIELD/FRAMEの選択

リモコンのFIELD/FRAME ボタンを押して、FIELDまたはFRAMEを選択します。

```
PRG. 1                    Q'ty  1
LIVE



S-VIDEO      [ABCD]FRAME
```

○ 通常、静止画の高解像度のプリントをするときは FRAME を選びます。
動きの早い映像をプリントするときはFIELDを選びます。
○ FIELD を選択すると、画像は多少荒くなります。
選択したモードはモニターの画面と本体の液晶ディスプレイに表示されます。
○ 通常、モニター(テレビ)画面は 2 枚のフィールド画面が重なった、フレーム画面で表示されています。

■ 入力信号の選択

○ 入力信号にあわせて、VIDEO 、S-VIDEO または RGB を選択します。
○ RS-232Cインターフェイスで本機の設定をすべてコントロールする場合は選択の必要はありません。
○ 入力信号の設定はモニターまたは液晶ディスプレイに表示されるメニュー画面で設定します。
○ この設定は入力信号を変えない場合は、プリント時に毎回設定する必要はありません。

1 MENU ボタンを押します。

MAIN　MENU 画面が表示されます。

```
MAIN MENU
    INPUT  VIDEO/S-VIDEO/RGB
    COLOR ADJ               [▶]
    LAYOUT                  [▶]
    PRINT                   [▶]
    COMMENT                 [▶]
    MEMORY POSITION         [▶]

    SAVE PRG  1/2/3/CANCEL
```

2 ▲、▼ボタンを押して INPUT を選択します。

```
MAIN MENU
    INPUT  VIDEO/S-VIDEO/RGB
    COLOR ADJ               [▶]
    LAYOUT                  [▶]
    PRINT                   [▶]
    COMMENT                 [▶]
    MEMORY POSITION         [▶]

    SAVE PRG  1/2/3/CANCEL
```

3 ◀、▶ボタンを押して VIDEO 、S-VIDEO または RGB を選択します。

```
MAIN MENU
    INPUT  VIDEO/S-VIDEO/RGB
    COLOR ADJ               [▶]
    LAYOUT                  [▶]
    PRINT                   [▶]
    COMMENT                 [▶]
    MEMORY POSITION         [▶]

    SAVE PRG  1/2/3/CANCEL
```

4 SETボタンを押します。

○ SAVE　PRG　1/2/3/CANCEL が選択されます。
○ このメニューは設定した内容を3つのプログラム(1、2、3)のいずれかに記憶させるための項目です。

```
MAIN MENU
    INPUT  VIDEO/S-VIDEO/RGB
    COLOR ADJ               [▶]
    LAYOUT                  [▶]
    PRINT                   [▶]
    COMMENT                 [▶]
    MEMORY POSITION         [▶]

    SAVE PRG  1/2/3/CANCEL
```

5 ◀、▶ボタンを押して、設定を記憶するプログラム番号１、２、３またはCANCELを選択します。

プログラムは上書きされますので、すでに記憶しているプログラムを残しておきたい場合は、そのプログラム番号は選択しないでください。

```
MAIN MENU
    INPUT  VIDEO/S-VIDEO/RGB
    COLOR ADJ              [▶]
    LAYOUT                 [▶]
    PRINT                  [▶]
    COMMENT                [▶]
    MEMORY POSITION        [▶]

    SAVE PRG  1/2/3/CANCEL
```

6 SETボタンを押します。

スルー画面に戻ります。

以上で 入力信号の選択が終了しました。

■ プリントサイズの設定

○ 工場出荷時はAUTOに設定してあります。THERMAL:ON選択時はSに設定してあります。
○ プリントするサイズに合わせて設定します。
AUTO : 装着されているインクシートの種類に合わせてプリントサイズが自動的に選択されます。
S : 装着されているインクシートの種類に関係なく、Sサイズでプリントします。
THERMAL:ON選択時
L : Lサイズでプリントします
S : Sサイズでプリントします。
○ この設定はモニターまたは液晶ディスプレイに表示されるメニュー画面で行います。
○ この設定はインクシートのサイズを変えない限り、プリント時に毎回設定する必要はありません。

1 MENUボタンを押して、MAIN MENU画面を表示させます。

```
MAIN MENU
    INPUT  VIDEO/S-VIDEO/RGB
    COLOR ADJ              [▶]
    LAYOUT                 [▶]
    PRINT                  [▶]
    COMMENT                [▶]
    MEMORY POSITION        [▶]

    SAVE PRG  1/2/3/CANCEL
```

2 ▲、▼ボタンを押してLAYOUT画面を選択します。

```
MAIN MENU
    INPUT  VIDEO/S-VIDEO/RGB
    COLOR ADJ              [▶]
    LAYOUT                 [▶]
    PRINT                  [▶]
    COMMENT                [▶]
    MEMORY POSITION        [▶]

    SAVE PRG  1/2/3/CANCEL
```

3 ▶ボタンを押します。

○ LAYOUT画面が表示されます。
○ 電源を入れた後は 、本画面を開いた場合には MODE が選択されていますが、ボタン操作などで他の項目が選ばれている場合は、▲、▼ボタンを押して MODE を選んでください。

```
LAYOUT
 MODE       AUTO/S
 MULTI      OFF/OFF(PRNSEL.)/ON
  MODE       SAME/DIFF/PHOTO1
  IMAGES     2/2S/4/16
 SIZE     :  W/M/N/USER
```

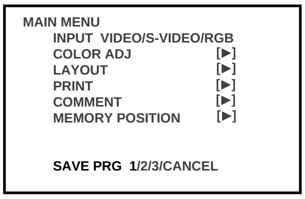
4 ◀、▶ボタンを押して AUTO または S を選択します。（THERMAL : ON選択時はLまたはSを選択します。）

○ 通常はAUTOを選択します。LサイズのインクシートでSサイズのプリントをするときはSを選択します。
○ 感熱紙で印画するときは、LまたはSを選択することで、LまたはSサイズのプリントができます。

```
LAYOUT
 MODE       AUTO/S
 MULTI      OFF/OFF(PRNSEL.)/ON
  MODE       SAME/DIFF/PHOTO1
  IMAGES     2/2S/4/16
 SIZE     :  W/M/N/USER
```

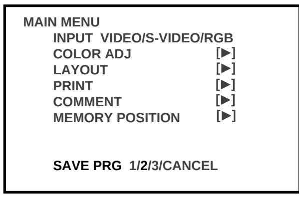
5 **SETボタンを押します。**

○ MAIN MENU画面に戻ります。
○ SAVE PRG 1/2/3/CANCEL が選択されます。
○ このメニューは設定した内容を3つのプログラム（1、2、3)のいずれかに記憶させるための項目です。



6 **◀、▶ボタンを押して、設定を記憶するプログラム番号１、２、３またはCANCELを選択します。**

プログラムは上書きされますので、すでに記憶しているプログラムを残しておきたい場合は、そのプログラム番号は選択しないでください。
CANCELを選択すると、設定は記憶されません。



7 **SETボタンを押します。**

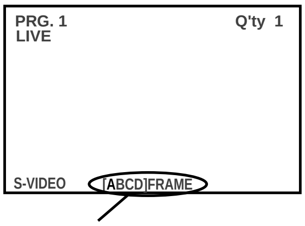
スルー画面に戻ります。

以上で プリントサイズの設定が終了しました。

メモリープリント

本機はメモリーできるページを 4FRAME(1画面モード時)持っていますので、以下のようなメモリー操作ができます。

○ FIELD / FRAMEボタンを押す度にメモリーページ数が切換ります。
○ メモリーページはモニター画面下部に [ABCD]FIELD1/[ABCD]FIELD2または[ABCD]FRAMEで表示されます。FIELDモードの"1" "2"はフィールドの番号を表します。
○ MEMORY PAGE ボタンを押すと、メモリーページが選択できます。
選択中のページは緑色で表示されます。次にメモリーされるページは黄色で表示されます。選択中のページと次にメモリーされるページが同じ場合は黄色で表示されます。
○ MEMORY ボタン を押すと選択したメモリーページに画像がメモリーされます。
○ MONITOR ボタンを押してメモリー画面を表示すると現在選択されているメモリーページの画像がモニターに表示されます。
メモリー画面を表示している時は、モニターに" MEMORY "が表示されます。接続機器からの画像を表示している場合は"LIVE "が表示されます。
メモリーページボタンで 選択されたページのメモリー画像がモニターに表示されます。
○ プリント中でもプリントしているページ以外には次の画像をメモリーできます。



メモリー可能ページ(Aが選択中)。
FIELDのときは[ABCD]FIELD1/[ABCD]FIELD2
FRAMEのときは[ABCD]FRAMEを表示

■ 画像をメモリー / プリントする

1 プリントする画像をモニターに映します。

○ リモコンのMEMORY PAGEボタンを押すと、メモリーページが切り替わります。

2 MEMORY　ボタンを押します。

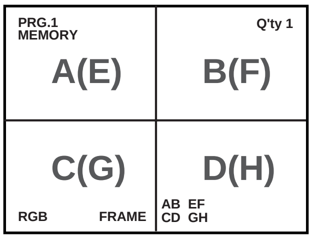
○ 選択中のページは黄色で表示されます。
○ MONITOR ボタンを押してモニター上のディスプレイに" MEMORY "を表示させると現在選択されているメモリーページの画像がモニターに表示されます。

3 PRINT ボタン を押します。

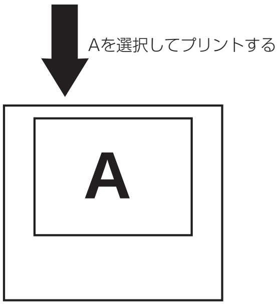
○ モニターに表示された画像がプリントされます。
○ プリント予約中のメモリーページは "—" と表示されます。プリント中は "—" 表示が点滅します。

お知らせ

MULTIでOFF(PRNSEL.)を選択しているときは、メモリーページ表示で1画面に4分割表示されます。
A,B,C,Dのどれかを選択しているときは、ABCDの4ページ、E,F,G,Hのどれかを選択しているときは、EFGHの4ページが表示されます。プリントする場合は選択しているページのみがプリントされます。



メモリーページ表示



（例）Sサイズプリントの場合

■ INCREMENT機能でのメモリー操作

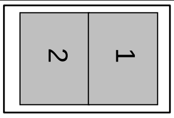
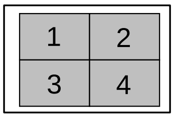
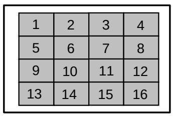
INCREMENT（メモリーページ自動めくり機能)を設定した場合にはメモリー操作は次のようになります。

○ MEMORY ボタンを押す度に、A→B→C→D の順に画像がメモリーされます。
○ 任意のメモリーページに画像を記憶させたい場合はMEMORY PAGEボタンを押してメモリーするページを選択した後、MEMORYボタンを押して画像をメモリーします。
○ MULTIでOFF(PRNSEL.)を選択しているときは、MEMORYボタンを押すたびに、A→B→C→D→E→F→G→H→A→B.....の順に画像がメモリーされます。
FIELDの場合はA1→B1→C1→D1→A2→B2→C2→D2→E1→F1→G1→H1→E2→F2→G2→H2→A1→B1....の順に画像がメモリーされます。

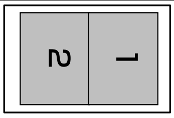
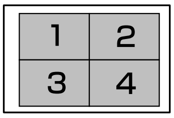
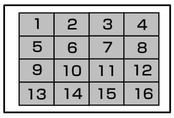
■ メモリーページ数

本機は画像を記憶できるメモリーを1280 pixel×500 line x 4フレーム 分持っていますので、次のようなメモリー操作ができます。

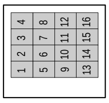
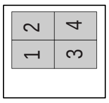
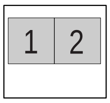
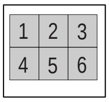
MODE : DIFF
（異なる画像をマルチプリントするとき）

MULTI 設定	FRAME	FIELD	プリント例
2 2s	2ページ	4ページ	
4	2ページ	4ページ	
16		2ページ	

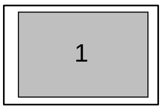
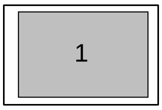
MODE : SAME
（同じ画像をマルチプリントするとき）

MULTI 設定	FRAME	FIELD	プリント例
2 2s	4ページ	8ページ	
4	4ページ	8ページ	
16	4ページ	8ページ	

MODE : PHOTO1

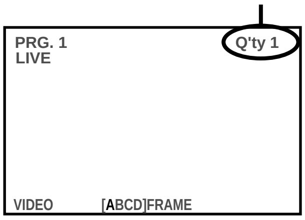
MULTI 設定	FRAME	FIELD	プリント例 (Sサイズ用紙)
CARD	4ページ	8ページ	
3 x 4	4ページ	8ページ	
5 x 5	4ページ	8ページ	
3 x 3.5	4ページ	8ページ	

MULTI : OFF

MULTI 設定	FRAME	FIELD	プリント例
OFF	4ページ	8ページ	
OFF (PRNSEL.)	8ページ	16ページ	

○ FIELDモードはFRAMEモードの1/2の解像度でプリントされるので、画像は多少粗くなります。

■ 連続プリントのしかた



プリント前に希望の枚数を設定しておくと、メモリーした画面を指定枚数分連続プリントすることができます。200枚までの設定、または連続プリントでプリント用紙かインクシートがなくなるまで印画することができます。また、連続プリントは中断することができます。

1 PRINT Q'ty ▲、▼ボタンを押して、連続プリントしたい枚数を設定します。

- モニター画面の右上にプリント枚数が表示されます。
- 枚数はPRINT Q'ty ▲ ボタンを押すと増加し、PRINT Q'ty ▼ ボタンを押すと減少します。
- 設定枚数は、1←→2 ←・・・・・・・→ 9 ←→ 10 ←→20 ←→30←→40←→50 ←→100 ←→200←→ C ←→1の順に切り替わります。C にすると、プリント用紙またはインクシートがなくなるまでプリントされます。

2 PRINTボタンを押します。

- 設定した枚数がプリントされます。
- 連続プリント中は１枚プリントされるごとに、液晶ディスプレイのプリント枚数の表示がカウントダウンされます。連続プリント終了後、設定値ははじめに設定した値に戻ります。設定値は電源を切ってもリセットされません。（1には戻りません。）設定枚数をC にしたときは、カウントダウンされません。
- プリントを中断したいときは：
  - 現在のプリントの完了後に中断したいときは、PRINT Q'ty▲、▼ ボタンを押してください。現在のプリントの終了後、設定枚数が1に戻り、連続プリントがキャンセルされます。
    プリント予約したページをキャンセルするときも、PRINT Q'ty▲、▼ ボタンでキャンセルできます。
  - 現在のプリントが未完了のまま中断したいときは、STOPボタンを押してください。現在のプリントが未完了のまま排出されます。

お知らせ

黒っぽい画像を連続プリントすると、本機の内部温度が上がり、安全のためプリントが中断されることがあります。このとき、液晶ディスプレイとモニター画面にエラーメッセージ"OVER HEAT" が表示されます。エラーメッセージが消えるまでしばらくお待ちください。温度が下がり、エラーメッセージが消えると、連続プリントが再開されます。

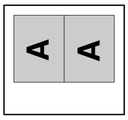
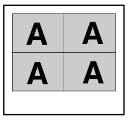
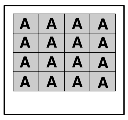
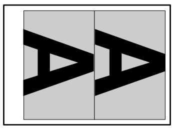
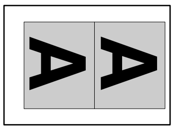
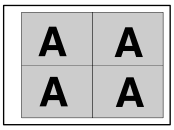
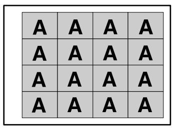
プリントのしかた（応用編）

MENU画面(MAIN MENUとSERVICE MENU) での設定により、さまざまなタイプのプリントを設定することができます。
ここではおもなプリントの例をあげています。
各種設定項目については、36～39ページをごらんください。

マルチプリント

マルチプリントは１枚のプリント用紙に２、４、または１６画面でのプリントをする機能です。
設定は、MAIN MENUの LAYOUT 画面で行います。設定方法については42～43ページをごらんください。PHOTO1の設定については「写真プリント(P33)」をごらんください。

MODE:SAME, DIFFのとき

	2	2s	4	16
Sサイズ				
Lサイズ				

○ MODE : DIFFでIMAGESを２(2s)に設定した場合は
FRAME: PageA-B に2画面ずつメモリー可、FIELD1,2: PageA- B に2画面ずつメモリー可
○ MODE : DIFFでIMAGESを 4 に設定した場合は
FRAME: Page A-B にそれぞれ4画面ずつメモリー可、FIELD1,2: PageA-Bにそれぞれ4画面ずつメモリー可
○ MODE : DIFFでIMAGESを16に設定した場合は
FRAMEは設定不可、FIELD: Page A-B にそれぞれ16画面ずつメモリー可
○ MODEを SAMEに設定した場合は
FRAME: Page A-Dに１画面ずつメモリー可、FIELD1,2: Page A- Dに１画面ずつメモリー可

お知らせ

○ Sサイズのプリント用紙に２画面のプリントをしたときは、コメントプリントの文が欠ける場合がありますので、ご了承ください。
○ Lサイズのプリント用紙に２画面のプリントをしたときは画像が欠けます。
この場合は、SERVICE MENU の LAYOUT2&SYSTEM2画面の PRN V AREA で、画像の位置を調節し、適度な位置へ移動させるか、2sモードをご使用ください。(43,50ページ参照)

■ MODEを DIFF、IMAGESを4 に設定した場合

以下の手順を繰り返して、設定した画面数をメモリーします。

1 **DISPLAYボタンを押し、情報表示画面を表示します。**

2 **MONITORボタンを押し、スルー画面（画面表示LIVE）を選択して、メモリーする画像を表示します。**

3 **MEMORYボタンを押し、プリントしたい画像をメモリーします。**
通常設定の場合、画像がメモリーされるとメモリー画が表示された後、約１秒後にスルー画面（画面表示LIVE）に戻ります。

4 **メモリーする位置を選ぶ場合は、MEMORY PAGEボタンを押してメモリーページを選択します。**
▲、▼、◀、▶ボタンを押し、メモリー位置(1、2，3，4)を決めます。
選択した画面枠に画像がメモリーされます。
メモリーを書き込める画面番号が黄色の文字で示されています。

■ MODEを SAME、IMAGESを4に設定した場合

１画面の場合と同様にモニター画面上は１画面のみ表示されます。

1 **DISPLAYボタンを押し、情報表示画面を表示します。**

2 **MONITORボタンを押し、スルー画面（画面表示LIVE）を選択して、メモリーする画像を表示します。**

3 **MEMORYボタンを押し、プリントしたい画像をメモリーします。**
画像がメモリーされるとメモリー画が表示された後、約１秒後にスルー画面（画面表示LIVE）に戻ります。（SERVICE MENUのMEM&MONIがOFFのとき）

4 **メモリーするページ(A、B、C、D)を選ぶ場合は、MEMORY PAGEボタンを押して選択します。**
メモリーを書き込めるメモリーページが黄色の文字で示されています。

セパレートプリント

○ セパレートは 2 画面以上の画像の間に白枠を入れる機能です。
○ 設定は、SERVICE MENUの LAYOUT2&SYSTEM2 画面で行います。設定方法については50ページをごらんください。

お知らせ

マルチプリントのセパレート量は画面表示とプリント画では違いがあります。
LAYOUT画面SIZE の設定により、画像の大きさは変わります。
プリントする直前の設定が、すべてのマルチプリント画に反映されます。

写真プリント

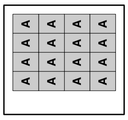
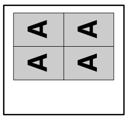
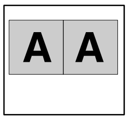
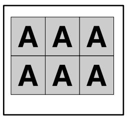
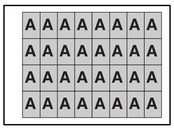
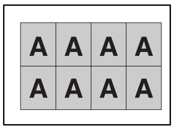
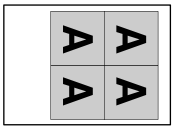
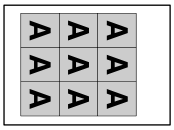
○ 写真プリントは市販の写真プリントの裁断寸法(3 cm x 4 cm, 5 cm x 5 cm, 3 cm x 3.5 cm)とCARDサイズ(2 cm x 1.5 cm)でのプリントができる機能です。

○ CARDサイズは顔写真などをプリントして、名刺に貼り付けるのに適したサイズです。

○ 設定はMAIN MENUのLAYOUT画面で行います。設定方法については43ページをごらんください。

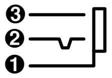
○ 以下のようなプリントができます。

MODE:PHOTO1のとき

	CARD	3 x 4	5 x 5	3 x 3.5
Sサイズ				
Lサイズ				

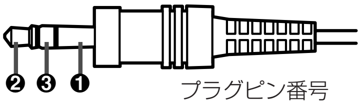
後面外部リモート端子1

本機後面の外部リモート端子を通してリモート信号を送ることにより、画像のメモリー操作ができます。ボタン機能MEM&PRN (MEMORY & PRINT) を ON すると画像メモリー後プリントができます。



本機内部の回路とピン番号

○ この機能をご利用になる場合は以下を参考に本機外部にリモート信号用の回路を作成してください。

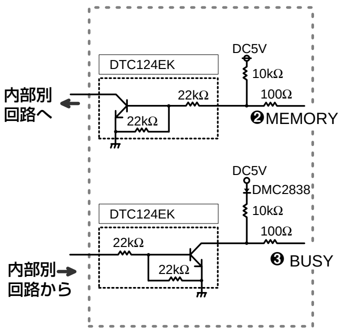


プラグピン番号

■ 外部リモート端子1信号配置（ステレオジャック）

ピン番号	機能	説　明
❶	グランド	アース
❷	MEMORY	メモリー：　信号が HIGH から LOW になるとメモリー画がメモリーされる。（信号を約15ms以上 LOW にするとメモリー動作する。）P53、55参照。
❸	BUSY1	SERVICE MENU、REMOTE SET画面のBUSY LEVEL設定を参照してください。P55参照。

リモコン端子回路

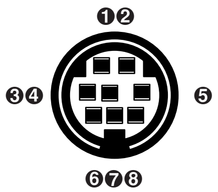


○ BUSY端子をTTLレベルで受ける場合は $|I_{OL}|$ =2mA以下、 $|I_{OH}|$ =1mA以下を守ってください。
　なお、 $|I_{OL}|$ はLOW 出力の際、本機に流れ込む電流、 $|I_{OH}|$ はHIGH 出力の際、本機から流れ出る電流を表します。

○ プリント終了直後に、メモリー信号を受け付けない期間があります。

後面外部リモート端子2

本機後面の外部リモート端子を通してリモート信号を送ることにより、メモリー、プリントの操作ができます。

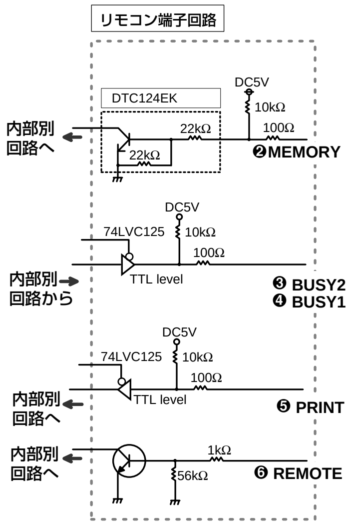


ピン番号

○ この機能をご利用になる場合は以下を参考に本機外部にリモート信号用の回路を作成してください。

■ 外部リモート端子信号配置　コネクター MINI DIN8PIN

ピン番号	機能	説　明
❶	グランド	アース
❷	MEMORY	メモリー：　信号が HIGH から LOW になるとメモリー画がメモリーされる。（信号を約15ms以上 LOW にするとメモリー動作する。）P53、55参照。
❸	BUSY2	SERVICE MENU, REMOTE SET画面のBUSY LEVEL設定を参照してください。P55参照。
❹	BUSY1	SERVICE MENU, REMOTE SET画面のBUSY LEVEL設定を参照してください。P55参照。
❺	PRINT	プリント：　信号が HIGH から LOW になるとメモリー画がプリントされる。（信号を約15ms以上 LOW にするとプリント動作する。）
❻	REMOTE	付属のリモコンと同機能をコントロールする。
❼	接続しない（空き）	
❽	DC3V	リモコン用電源　DC 1mA　MAX



本機内部の回路（参考）

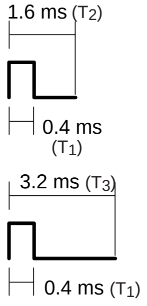
○ BUSY端子をTTLレベルで受ける場合は $|I_{OL}|$ =2mA以下、$|I_{OH}|$ =1mA以下を守ってください。
なお、$|I_{OL}|$ はLOW 出力の際、本機に流れ込む電流、$|I_{OH}|$ はHIGH 出力の際、本機から流れ出る電流を表します。

○ プリント終了直後に、メモリー信号、プリント信号を受け付けない期間があります。

■ ピン番号 6 REMOTE 端子について

6 番ピンから以下のリモコンコードを送ることにより、本機に添付されているワイヤードリモコンの各ボタンと同じ機能が操作できます。

０１：◀ボタン　０２：▶ボタン右　０３：▼ボタン　０４：▲ボタン
０８：PRINT Q'ty▲ボタン　０９*
０A*：MENUボタン　０B*：CLEARボタン　０C：PRINT Q'ty ▼ボタン
０D*　０E*：SETボタン　０F*：STOPボタン
１２*：PROGRAMボタン　１３*：PRINTボタン　１５*：FRAME／FIELDボタン
１６*：COLOR ADJUSTボタン　１７*：MEMORYボタン　１８*：DISPLAYボタン
１C*：MEMORY PAGEボタン　１D*：MONITORボタン
*印のコードは 5 WORD 送られます。

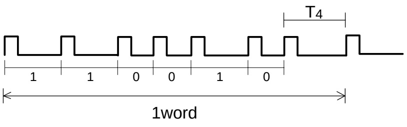


（上記の値は参考値です。）

■ 信号レベルとタイミング

入力信号レベル　：　TTLレベル
入力タイミング　：　1 WORD 38.4 ms (参考値)

$T_1 \geqq 0.4ms$
$1.5ms < T_2 < 2ms$
$2ms < T_3 < 4.2ms$
$13ms < T_4 < 90ms$

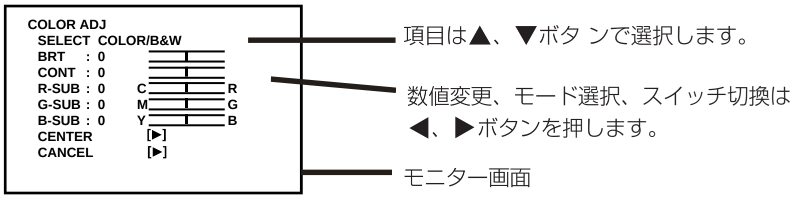


例　プリントコード
＝１３＝０１　０　０　１１

機能設定（メニュー画面チャート）

モニター画面チャート

■ 操作説明

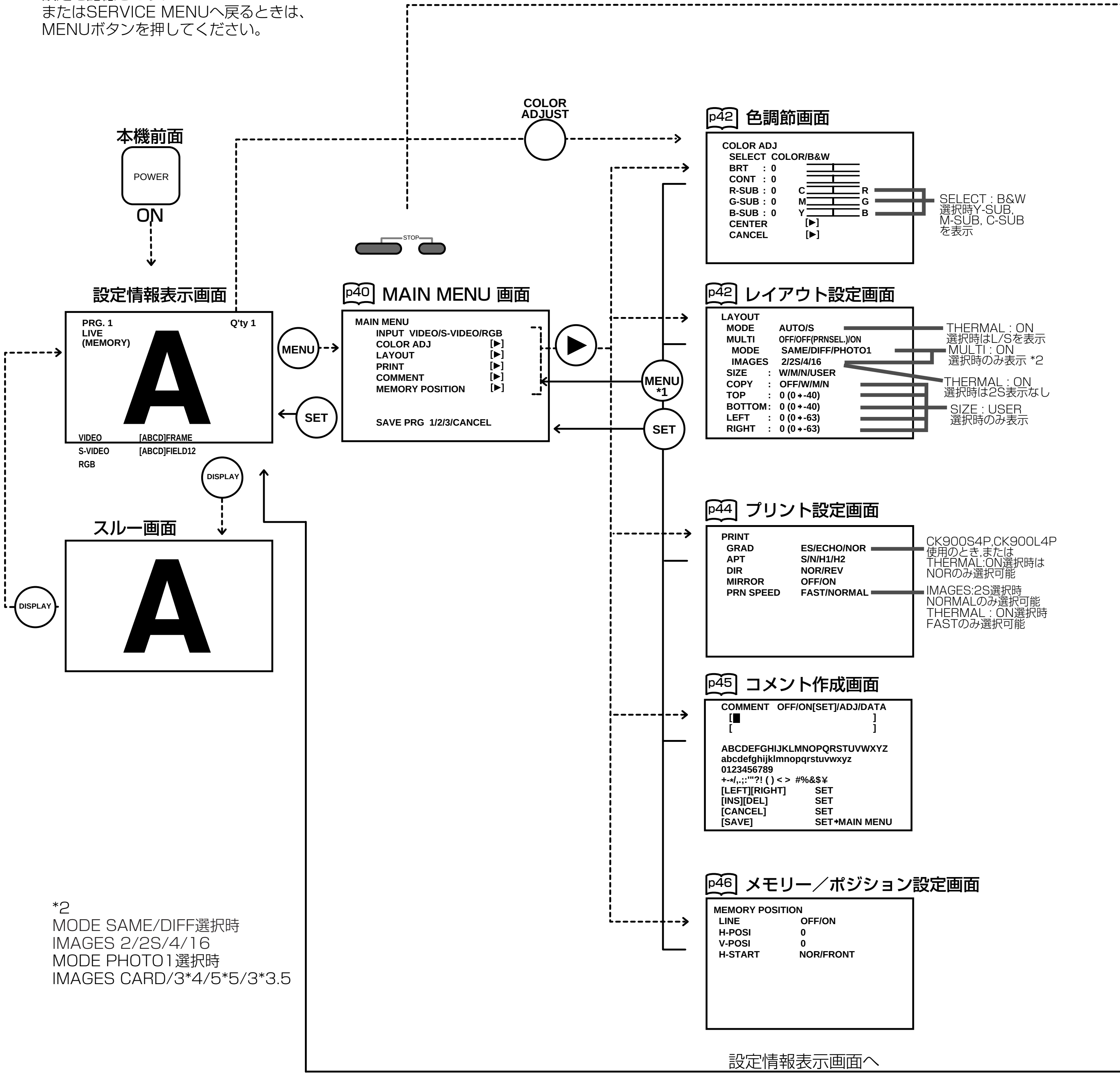


p は参照ページです。

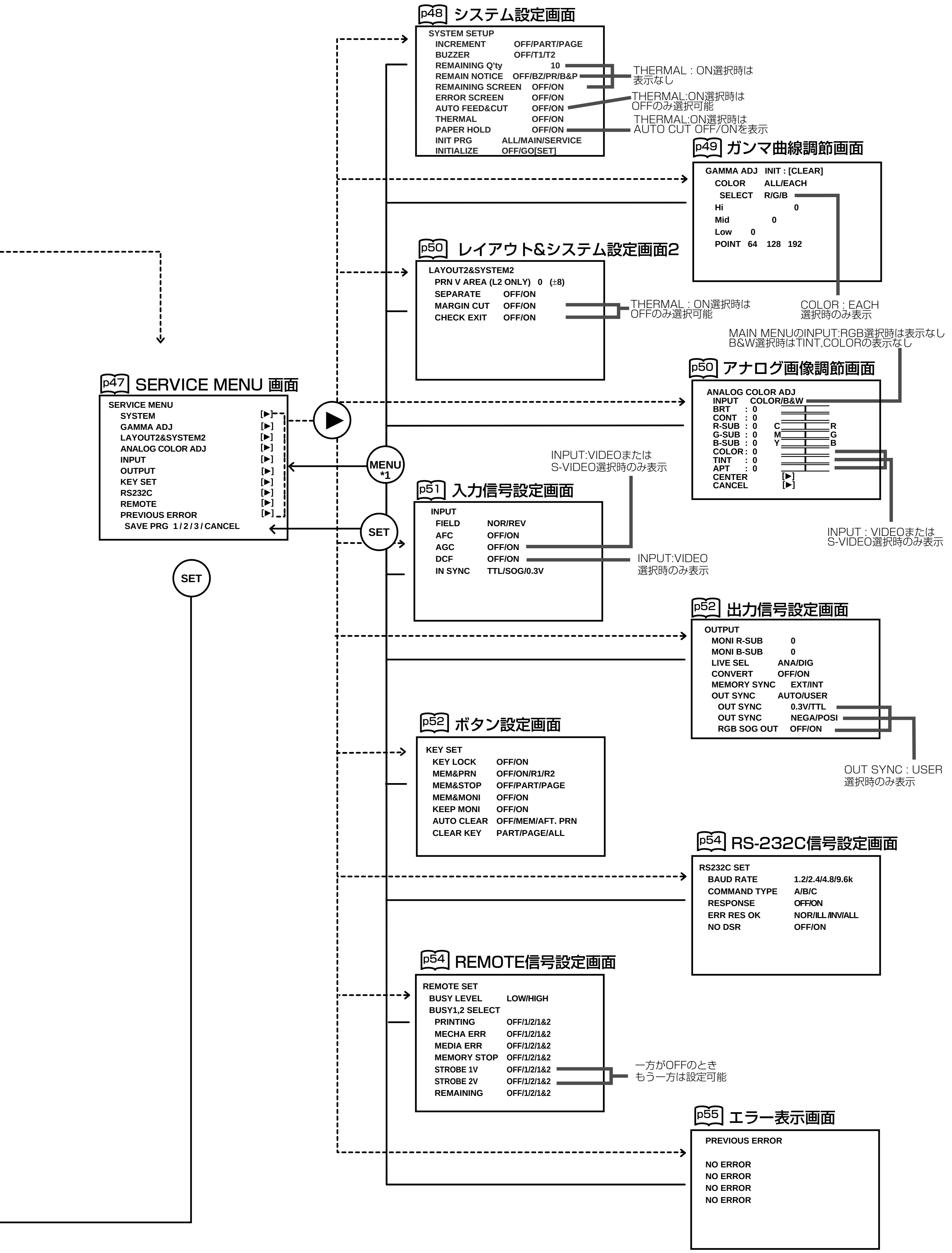
○ はリモコン上のボタン名です。

□ は本機前面のボタン名です。

*1 設定を記憶させずにMAIN MENU
またはSERVICE MENUへ戻るときは、
MENUボタンを押してください。



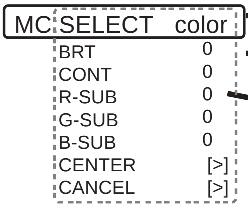
*2
MODE SAME/DIFF選択時
IMAGES 2/2S/4/16
MODE PHOTO1選択時
IMAGES CARD/3*4/5*5/3*3.5



p48 システム設定画面
SYSTEM SETUP
INCREMENT OFF/PART/PAGE
BUZZER OFF/T1/T2
REMAINING Q'ty 10
REMAIN NOTICE OFF/BZ/PR/B&P
REMAINING SCREEN OFF/ON
ERROR SCREEN OFF/ON
AUTO FEED&CUT OFF/ON
THERMAL OFF/ON
PAPER HOLD OFF/ON
INIT PRG ALL/MAIN/SERVICE
INITIALIZE OFF/GO[SET]
THERMAL : ON選択時は表示なし
THERMAL:ON選択時はOFFのみ選択可能
THERMAL:ON選択時はAUTO CUT OFF/ONを表示
p49 ガンマ曲線調節画面
GAMMA ADJ INIT : [CLEAR]
COLOR ALL/EACH
SELECT R/G/B
Hi 0
Mid 0
Low 0
POINT 64 128 192
COLOR : EACH選択時のみ表示
p50 レイアウト&システム設定画面2
LAYOUT2&SYSTEM2
PRN V AREA (L2 ONLY) 0 (±8)
SEPARATE OFF/ON
MARGIN CUT OFF/ON
CHECK EXIT OFF/ON
THERMAL : ON選択時はOFFのみ選択可能
MAIN MENUのINPUT:RGB選択時は表示なし
B&W選択時はTINT,COLORの表示なし
p50 アナログ画像調節画面
ANALOG COLOR ADJ
INPUT COLOR/B&W
BRT : 0
CONT : 0
R-SUB : 0
G-SUB : 0
B-SUB : 0
COLOR : 0
TINT : 0
APT : 0
CENTER [▶]
CANCEL [▶]
C M Y
R G B
INPUT : VIDEOまたはS-VIDEO選択時のみ表示
p47 SERVICE MENU 画面
SERVICE MENU
SYSTEM [▶]
GAMMA ADJ [▶]
LAYOUT2&SYSTEM2 [▶]
ANALOG COLOR ADJ [▶]
INPUT [▶]
OUTPUT [▶]
KEY SET [▶]
RS232C [▶]
REMOTE [▶]
PREVIOUS ERROR [▶]
SAVE PRG 1 / 2 / 3 / CANCEL
MENU *1
SET
SET
INPUT:VIDEOまたはS-VIDEO選択時のみ表示
p51 入力信号設定画面
INPUT
FIELD NOR/REV
AFC OFF/ON
AGC OFF/ON
DCF OFF/ON
IN SYNC TTL/SOG/0.3V
INPUT:VIDEO選択時のみ表示
p52 出力信号設定画面
OUTPUT
MONI R-SUB 0
MONI B-SUB 0
LIVE SEL ANA/DIG
CONVERT OFF/ON
MEMORY SYNC EXT/INT
OUT SYNC AUTO/USER
OUT SYNC 0.3V/TTL
OUT SYNC NEGA/POSI
RGB SOG OUT OFF/ON
OUT SYNC : USER選択時のみ表示
p52 ボタン設定画面
KEY SET
KEY LOCK OFF/ON
MEM&PRN OFF/ON/R1/R2
MEM&STOP OFF/PART/PAGE
MEM&MONI OFF/ON
KEEP MONI OFF/ON
AUTO CLEAR OFF/MEM/AFT. PRN
CLEAR KEY PART/PAGE/ALL
p54 RS-232C信号設定画面
RS232C SET
BAUD RATE 1.2/2.4/4.8/9.6k
COMMAND TYPE A/B/C
RESPONSE OFF/ON
ERR RES OK NOR/ILL/INV/ALL
NO DSR OFF/ON
p54 REMOTE信号設定画面
REMOTE SET
BUSY LEVEL LOW/HIGH
BUSY1,2 SELECT
PRINTING OFF/1/2/1&2
MECHA ERR OFF/1/2/1&2
MEDIA ERR OFF/1/2/1&2
MEMORY STOP OFF/1/2/1&2
STROBE 1V OFF/1/2/1&2
STROBE 2V OFF/1/2/1&2
REMAINING OFF/1/2/1&2
一方がOFFのとき
もう一方は設定可能
p55 エラー表示画面
PREVIOUS ERROR
NO ERROR
NO ERROR
NO ERROR
NO ERROR

液晶ディスプレイチャート

■ 操作説明



液晶ディスプレイ画面

波線内のメニューは▲、▼ボタンで選択表示されます。

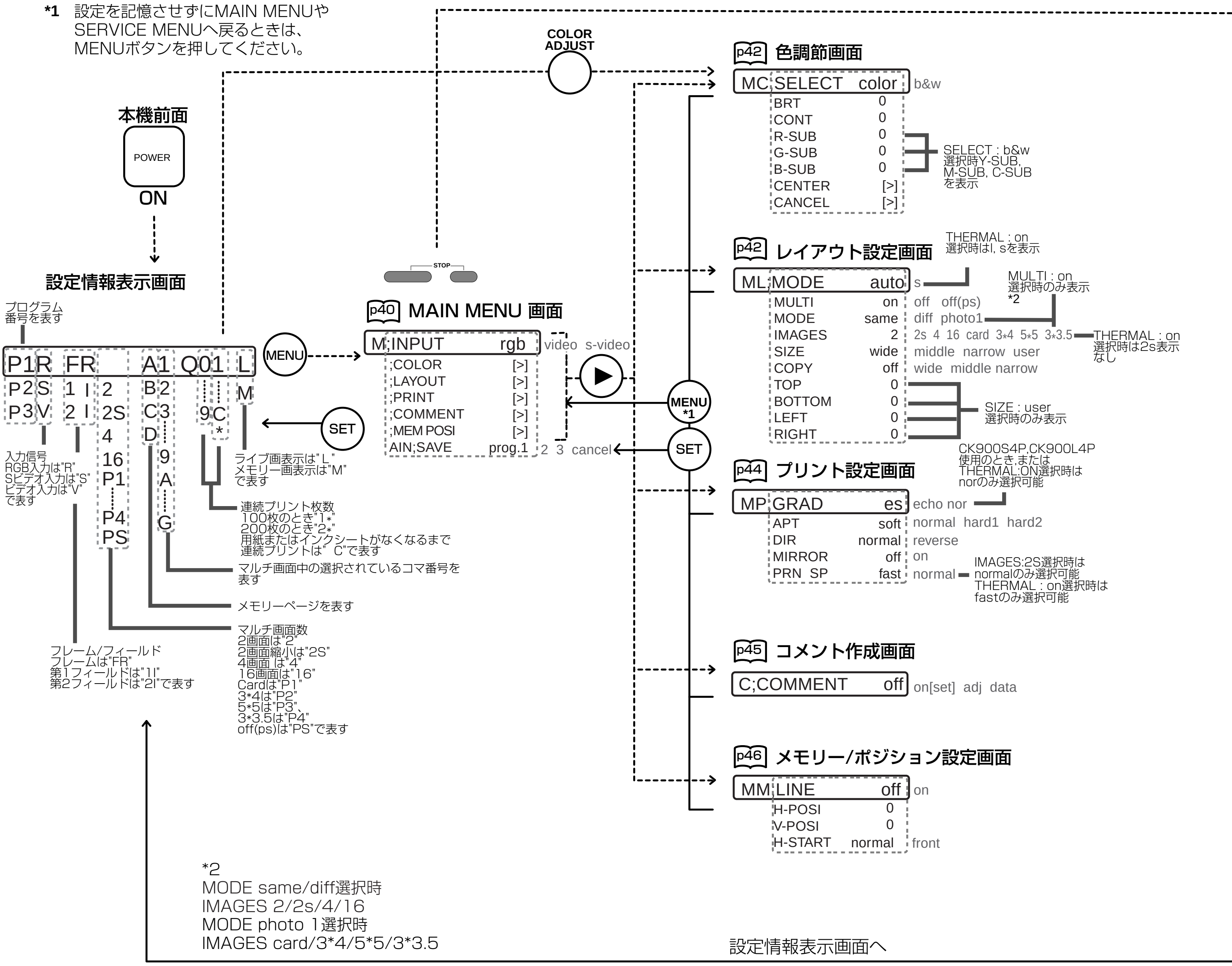
数値変更、モード選択、スイッチ切換は◀、▶ボタンを押します。（このチャートでは切換で表示される項目を薄い文字で表しています。）

p は参照ページです。

○ はリモコン上のボタン名です。

□ は本機前面のボタン名です。

*1 設定を記憶させずにMAIN MENUやSERVICE MENUへ戻るときは、MENUボタンを押してください。



p47 SERVICE MENU 画面

S;SYSTEM	[>]	
;GAMMA ADJ	[>]	
;LAY2&SYS2	[>]	
;ANA COLOR	[>]	
;INPUT	[>]	
;OUTPUT	[>]	
;KEY SET	[>]	
;RS232C	[>]	
;REMOTE	[>]	
;PREV ERR	[>]	
ER;SAVE	prg.1	2 3 cancel

▶　MENU *1　SET　SET

p48 システム設定画面

SS;INC	off	part page
BUZZER	off	tone1 tone2
REM Q'ty	10	0~20
REM NOTICE	off	buz prn b&p
REM SCREEN	off	on
ERR SCREEN	off	on
AUTO F&C	off	on
THERMAL	off	on
PAPER HOLD	off	on
INIT PRG	all	main ser
INIT	off	go[set]

THERMAL : on選択時は表示なし（REM Q'ty, REM NOTICE, REM SCREEN）
THERMAL : on選択時はoffのみ選択可能（AUTO F&C）
THERMAL:on選択時はAUTO CUT off/onを表示（PAPER HOLD）

p49 ガンマ曲線調節画面

SG;COLOR	all	each
SELECT	red	green blue
HI	0	128
MID	0	128
LOW	0	128
POINT LOW	32	95
POINT MID	96	159
POINT HI	160	223

COLOR: each選択時のみ表示（SELECT）

p50 レイアウト&システム設定画面2

SL;PRN VAREA	0	(-8~8)
SEPARATE	off	on
MARGIN CUT	off	on
CHECK EXIT	off	on

THERMAL : on選択時はoffのみ選択可能（MARGIN CUT, CHECK EXIT）

p50 アナログ画像調節画面

MAIN MENUのINPUT:rgb選択時は表示なし
b&w選択時はTINT,COLORの表示なし

SA;INPUT	color	b&w
BRT	0	(-32~+31)
CONT	0	(-32~+31)
R-SUB	0	(-32~+31)
G-SUB	0	(-32~+31)
B-SUB	0	(-32~+31)
COLOR	0	(-10~+10)
TINT	0	(-10~+10)
APT	0	(-8~+7)
CENTER	[>]	
CANCEL	[>]	

INPUT : videoまたはs-video選択時のみ表示（COLOR, TINT, APT）

p51 入力信号設定画面

SI;FIELD	normal	rev
AFC	off	on
AGC	off	on
DCF	off	on
IN SYNC	ttl	sog 0.3v

INPUT : videoまたはs-video選択時のみ表示（AFC, AGC）
INPUT : video選択時のみ表示（DCF）

p52 出力設定画面

SO;MONI RSUB	0	(-32~31)
MONI BSUB	0	(-32~31)
LIVE SEL	ana	dig
CONVERT	off	on
MEM SYNC	ext	int
OUT SYNC	auto	user
OUT SYNC	0.3v	ttl
OUT SYNC	nega	posi
RGB SOG	off	on

OUT SYNC:user選択時のみ表示

p52 ボタン設定画面

SK;KEY LOCK	off	on
MEM&PRN	off	on r1 r2
MEM&STOP	off	part page
MEM&MONI	off	on
KEEP MONI	off	on
AUTO CLR	off	mem prn
CLR KEY	part	page all

p54 RS232C信号設定画面

S2;BAUD RATE	1200	2400 4800 9600
COMMAND TYPE	a	b c
RESPONSE	off	on
ERR RES OK	nor	ill inv all
NO DSR	off	on

p54 REMOTE信号設定画面

SR;BUSY LEVEL	low	hi
PRINTING	off	1 2 1&2
MECHA ERR	off	1 2 1&2
MEDIA ERR	off	1 2 1&2
MEM STOP	off	1 2 1&2
STROBE 1V	off	1 2 1&2
STROBE 2V	off	1 2 1&2
REMAINING	off	1 2 1&2

一方がoffのとき
もう一方は設定可能（STROBE 1V, STROBE 2V）

p55 エラー表示画面

NO ERROR

機能設定（MAIN MENU）

MAIN MENU の表示項目

MAIN MENU画面は設定項目を開く画面です。以下の6つの設定項目で機能を設定します。
設定内容はSAVE　PRG で保存できます。

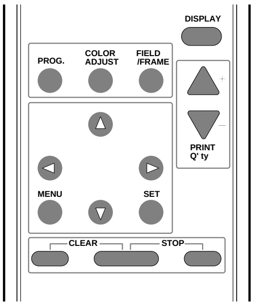
```
MAIN MENU
    INPUT  VIDEO/S-VIDEO/RGB
    COLOR ADJ              [▶]
    LAYOUT                 [▶]
    PRINT                  [▶]
    COMMENT                [▶]
    MEMORY POSITION        [▶]

    SAVE PRG  1/2/3/CANCEL
```

モニター画面

INPUT	本機後面の入力端子からの信号を選択します。
VIDEO	ビデオ信号入力端子からの信号
S-VIDEO	Ｓビデオ入力端子からの信号
RGB	RGB入力端子からの信号
COLOR ADJ	プリント画像の色調節
LAYOUT	画像レイアウト設定の調整
PRINT	ガンマー特性・輪郭補正・プリント方向・ミラープリント等の選択
COMMENT	コメント文の作成
MEMORY POSITION	プリント位置選択
SAVE PRG	上記の設定内容を1～3 の３種類のメモリーに記憶するメニューの選択と設定

メニューの選択と設定

メニューの表示、機能の選択、設定には、リモコンのボタンを使います。



1 MENUボタンを押して、MAIN MENU 画面を表示させせます。

2 ▲、▼ボタンを押して、設定項目を選びます。

```
MAIN MENU
    INPUT  VIDEO/S-VIDEO/RGB
    COLOR ADJ              [▶]
    LAYOUT                 [▶]
    PRINT                  [▶]
    COMMENT                [▶]
    MEMORY POSITION        [▶]

    SAVE PRG  1/2/3/CANCEL
```

例　LAYOUT 画面を選択

3 ▶ ボタンを押して、それぞれの項目での調整画面を表示させせます。

```
LAYOUT
  MODE        AUTO/S
  MULTI       OFF/OFF(PRNSEL.)/ON
    MODE       SAME/DIFF/PHOTO1
    IMAGES     2/2S/4/16
  SIZE     :  W/M/N/USER
```

4 ▲、▼ボタンを押して、設定項目を選びます。

```
LAYOUT
  MODE        AUTO/S
  MULTI       OFF/OFF(PRNSEL.)/ON
    MODE       SAME/DIFF/PHOTO1
    IMAGES     2/2S/4/16
  SIZE     :  W/M/N/USER
```

5 ◀、▶ ボタンを押して、設定項目を選ぶか、数値変更をします。

MENUボタンを押すと設定がキャンセルされ、MAIN MENUが表示されます。

```
LAYOUT
  MODE        AUTO/S
  MULTI       OFF/OFF(PRNSEL.)/ON
   MODE       SAME/DIFF/PHOTO1
   IMAGES     2/2S/4/16
  SIZE     :  W/M/N/USER
  COPY     :  OFF/W/M/N
  TOP      :  0 (0➔-40)
  BOTTOM:     0 (0➔-40)
  LEFT     :  0 (0➔-63)
  RIGHT    :  0 (0➔-63)
```

6 SETボタンを押します。

SAVE PRG 1/2/3/CANCELが選択されます。
このメニューで新しい設定を記憶するプログラム番号(1-3)を選択します。

```
MAIN MENU
    INPUT  VIDEO/S-VIDEO/RGB
    COLOR ADJ                 [▶]
    LAYOUT                    [▶]
    PRINT                     [▶]
    COMMENT                   [▶]
    MEMORY POSITION           [▶]


    SAVE PRG  1/2/3/CANCEL
```

7 ◀、▶ボタンを押して、記憶させるプログラム番号1、2または3を選びます。

プログラムが上書きされます。記憶したプログラムを残しておく場合は違うプログラム番号を選びます。設定をキャンセルするときは、CANCELを選択してSETボタンを押します。

8 SETボタンを押します。

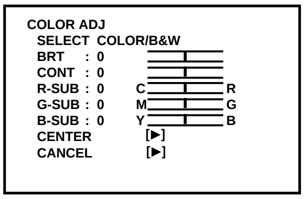
PRG.1を選択して設定を行った場合は１が選択されます。違うプログラムに記憶させる場合はその番号を選びます。

- ○ プログラムは上書き記憶されますので、7 で選択したプログラムの番号は選択しないでください。
- ○ 記憶したメモリー1～3はPROGボタンを押すと選択され、各設定に従った画面が表示されます。ただし、プリント中は変更できません。また COMMENT 画面は １ 種類のみしか記憶されません。LAYOUT画面のTOP, BOTTOM, LEFT, RIGHTの設定値はIMAGESの2, 2s, 4, 16にそれぞれ記憶されます。
- ○ 選択したメモリープログラムに従ったプリントができます。

お知らせ

設定はMAIN MENUとSERVICE MENUのプログラム番号１～３にそれぞれ記憶できます。設定を記憶したプログラム番号を選ぶときは、MAIN MENUとSERVICE MENUの同じプログラム番号が自動的に選択されます。（MAIN MENUでプログラム番号１を選ぶと、SERVICE MENUもプログラム番号１が自動的に選ばれます。）

COLOR ADJ 色調節画面



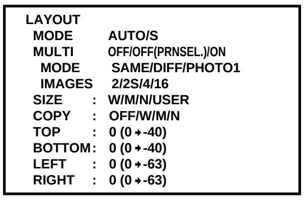
○ モニターしている画像またはメモリーした画像を調節する画面です。

SELECT	カラープリントか白黒プリントかを選択します。
COLOR	カラープリント
B&W	白黒プリント(モニター画面上はカラー表示されます。)
BRT (Bright)	画像の明るさを調節します。(画像全体が変化します。)
CONT (Contrast)	画像のコントラストを調節します。(黒レベルを基準に変化します。)
R-SUB	画像の赤色の濃さを調節します。▶ボタンで赤色の濃さが増し、◀ボタンで青緑色の濃さが増します。
G-SUB	画像の緑色の濃さを調節します。▶ボタンで緑色の濃さが増し、◀ボタンでピンク色の濃さが増します。
B-SUB	画像の青色の濃さを調節します。▶ボタンで青色の濃さが増し、◀ボタンで黄色の濃さが増します。
CENTER	COLOR ADJ画面での各設定値を初期状態に戻します。▶ボタンを押すとBRT ,CONT, R-SUB, G-SUB, B-SUB の設定値が0に戻ります。
CANCEL	COLOR ADJ 画面の設定変更をキャンセルして、記憶されている設定値に戻します。

○ B&Wを選択するとR-SUB、G-SUB、B-SUBが、それぞれY-SUB、M-SUB、C-SUBにかわります。THERMAL:OFF(カラー印画)選択時は、Y-SUB、M-SUB、C-SUBの設定値がプリントに反映されます。THERMAL:ON(感熱印画)選択時はY-SUBの設定値のみ灰色の濃度としてプリントに反映されます。

○ SELECTをCOLORからB&Wに変更すると、R-SUB、G-SUB、B-SUBの設定値が灰色の濃度として反映されます。

LAYOUT レイアウト設定画面



MODE	プリントサイズを決定します。通常は本機に装着したインクシートを選択します。(用紙の詳細は21ページ参照)
AUTO	Ｌサイズインクシート Ｓサイズのインクシートが装着されている場合は自動的にＳサイズのプリントになります。
S	Ｓサイズのインクシート。またはＬサイズのインクシートでＳサイズのプリントをするとき、及び感熱紙を使用してSサイズのプリントをするとき。
L	感熱紙を使用してLサイズのプリントをするとき。

○ 感熱紙を使用するとき(SYSTEM SETUPメニューのTHERMAL : ON選択時)は、AUTO/SがL/Sにかわります。

MULTI	1枚のプリント用紙に2、4または16画面のプリントをするための機能のON、OFFを選択します。
OFF	マルチプリント機能　無効、１画面モード
OFF(PRNSEL.)	メモリーページ4分割表示、１画面印画モード
ON	マルチプリント機能　有効

○ OFFまたはOFF(PRNSEL.)を選択しているときは、MODE: SAME/DIFF/PHOTO1とIMAGES: 2/2S/4/16は表示されません。

○ OFF(PRNSEL.)を選択しているときは、メモリー画に印画範囲を示す枠(LINE)は表示されません。

○ OFF(PRNSEL.)はRS-232C機器からは設定できません。

○ OFF(PRNSEL.)を選択しているとき、AUTO CLEARを MEM または AFT.PRN に設定した場合は、選択したページのみが消去されます。

MODE　プリントモードを決定します。
SAME　同一画面でマルチプリントします。
DIFF (Different)異なった画面でマルチプリントします。
PHOTO1　写真モードでマルチプリントします。
○ この機能はMULTI ： ON 選択時のみ画面表示されます。

IMAGES　1枚のプリント用紙に何画面のプリントをするか選択します。MULTI を ON にすると表示されます。
2　2画面プリント(Lサイズプリントをするときは、Sサイズの画像2画面分がプリントできます。画像の縦方向の上下端が欠けます。)
2s　2画面縮小プリント(Lサイズプリントをするときは、Sサイズの画像を縮小し、上下端が欠けないようにプリントできます。プリントスピードはノーマルになります。Sサイズでプリントするときは2画面プリントになります。)
4　4 画面プリント
16　16 画面プリント
○ 2SはTHERMAL:ON選択時は表示されません。

○ MODE:PHOTO1 を選択しているとき、以下のような選択もできます。
CARD　プリントサイズ　20 mm x 15 mm
3*4　プリントサイズ　30 mm x 40 mm
5*5　プリントサイズ　50 mm x 50 mm
3*3.5　プリントサイズ　30 mm x 35 mm

SIZE　画像のプリント範囲を選択します。3種類の固定プリントサイズと1種類の可変プリントサイズ設定ができます。

	プリント画サイズ(mm)	
	（Sサイズ）	（Lサイズ）
W	100×75	130×98
M	94×71	122×92
N	92×69	120×90
USER	ユーザーによる可変サイズ	

○ プリントサイズの設定により画像の一部は切取られます。

COPY　SIZEのW、M、Nで設定されている画像サイズの1つをコピーします。選択した設定値はTOP、BOTTOM、LEFT、RIGHTに表示されます。この数値を変更のベースとします。

TOP/BOTTOM/LEFT/RIGHT
画像のプリント範囲を設定します。◀、▶ボタンで大きさを調整します。次ページの例を参照してください。
TOP　プリント枠上辺を上下に移動（設定範囲 0～ -40）
BOTTOM　プリント枠下辺を上下に移動（設定範囲 0～ -40）
LEFT　プリント枠左辺を左右に移動（設定範囲 0～ -63）
RIGHT　プリント枠右辺を左右に移動（設定範囲 0～ -63）

お知らせ

○ モノクロ信号を入力しているときは、画面に表示される文字に色がつかないことがあります。その場合、SERVICE MENU中のANALOG COLOR ADJ画面のINPUTを"B&W"にしてください。
○ SIZEを"W"にしたときや、"H-POSI"の"-"の値を大きくすると、接続しているモニターによっては画面が暗くなりますが、プリント画は正常です。

PRINT　プリント設定画面

PRINT	
GRAD	ES/ECHO/NOR
APT	S/N/H1/H2
DIR	NOR/REV
MIRROR	OFF/ON
PRN SPEED	FAST/NORMAL

GRAD (Gradation)画像のガンマ曲線を変更できます。
3 種類のガンマ設定から 1 つを選択します。

- **ES**　主に医用内視鏡機器との接続時
- **ECHO**　主に医用超音波診断機器との接続時
- **NOR**　その他の装置との接続時

○ CK900S4PまたはCK900L4P使用時、またはTHERMAL:ON選択時は NOR のみ選択できます。

APT (Aperture)　画像の輪郭補正をします。

- **S** (SOFT)　輪郭をソフトにします。
- **N** (NORMAL)　輪郭補正しません。
- **H1** (HARD 1)　輪郭を強くします。
- **H2** (HARD 2)　輪郭をさらに強くします。

DIR (Direction)　プリント方向を選択します。Ｌサイズプリントは左右の余白の大きさがかわります。

- **NOR**　余白の広い部分が下になるようにプリント
- **REV**　余白の広い部分が上になるようにプリント

MIRROR　メモリーした画像を左右反転してプリントするかどうかを選択します。

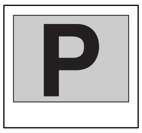
- **OFF**　左右反転しません。
- **ON**　左右反転します。

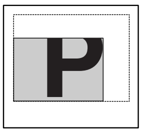
PRN SPEED (Printing speed)　プリント速度を設定します。

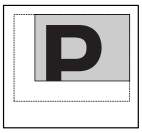
- **FAST**　高速印画をします。（Ｓサイズのとき 1280 dot(100 mm) x 500 ライン(75 mm)）
  Lサイズ用紙に2Sプリントするときは、プリントスピードはノーマルになります。
- **NORMAL**　ラインを2倍の密度で印画します。（Ｓサイズのとき 1280 dot (100 mm) x 1000ライン(75 mm)）

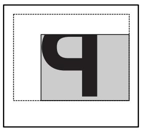
○ THERMAL : ONを選択しているときは、FAST のみ選択できます。

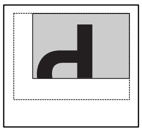
SIZE、DIR、MIRRORの設定例
（SIZE設定で画像は白く削られます。）

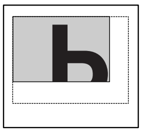

通常のプリント


TOPとRIGHTの値を小さくしたとき

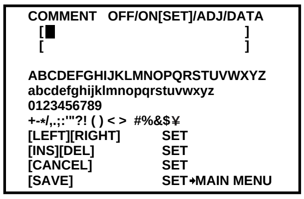

BOTTOMとLEFTの値を小さくしたとき


TOPとRIGHTの値を小さくし、MIRRORがONのとき


TOPとRIGHTの値を小さくし、DIRがREVのとき


TOPとRIGHTの値を小さくし、ＭＩＲＲＯＲがON、DIRがREVのとき

COMMENT コメント作成画面



コメント文を作成します。

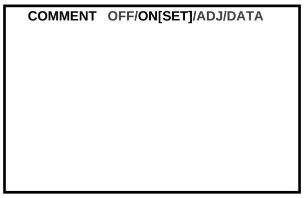
① **コメントモード** コメントを表示するかしないかを選択します。
- OFF　コメントを表示しません。
- ON[SET]　コメントを表示します。ONを選択中にSETボタンを押すと、編集画面が表示されます。
- ADJ　APTとCOLOR ADJ、ANALOG COLOR ADJ画面で設定した数値を印字します。
- DATA　総プリント枚数、各設定(AFC, AGC, GRAD, APT)、画像サイズなどを印字します。

② **コメント表示** この部分にコメントを表示します。48文字(24文字 x 2行)入力することができます。▲、▼、◀、▶ボタンで[LEFT]または[RIGHT]を選び、文字を入力する位置を選択します。

③ **文字テーブル** 入力する文字を選択します。▲、▼、◀、▶ボタンで入力する文字を選択します。

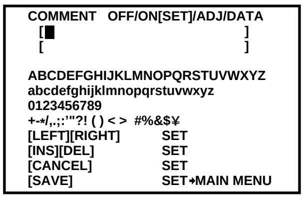
④ **編集モード** ▲、▼、◀、▶ボタンで入力する文字や位置の編集をします。
- INS　INSを選んでSETボタンを押すとコメント表示部にスペースを挿入します。カーソルが文字上にあるときは、その文字以降がすべて後へ移動し、カーソル位置にスペースが挿入されます。
- DEL　DELを選んでSETボタンを押すと、カーソル位置にある文字を消去して、その文字以降をすべて１文字前に移動します。
- CANCEL　CANCELを選んでSETボタンを押すと、前に記憶しているコメントに戻ります。
- SAVE　SAVEを選んでSETボタンを押すと、設定したコメントを記憶します。

■ コメント文の作成



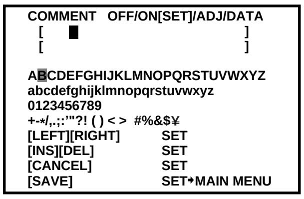
1 ▶ボタンで"ON"を選んで SETボタンを押します。

コメント作成画面が表示されます。



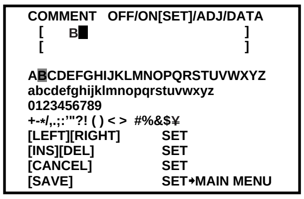
2 文字を入力する位置を決めます。

▲、▼、◀、▶ボタンで[LEFT]または[RIGHT]を選び、カーソルを移動させせます。



3 ▲、▼、◀、▶ボタンを押してカーソルを文字テーブルに移動させ、入力する文字を選択します。

選択中の文字の背景が赤に変わります。



4 SETボタンを押します。

コメント表示ブロックに文字が入力されます。
コメント表示ブロックの文字位置が１つ右に移動します。

[5] 以後、同様に[2]〜[4]の手順を繰り返して文を作成します。

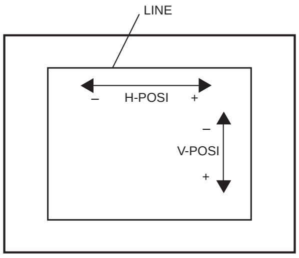
○ 文字の入力位置が選択されている位置のままのときは手順の[2]を省きます。
○ 本画面での設定は、SAVEでどのプログラム番号を選択しても、1〜3 のすべてに同じ内容が選択されます。各プログラムに違った設定を記憶することはできません。
○ FIELDモードでプリントした場合は、コメントの文字が多少荒くプリントされます。

MEMORY POSITION　メモリー／ポジション設定画面

```
MEMORY POSITION
 LINE        OFF/ON
 H-POSI      0
 V-POSI      0
 H-START     NOR/FRONT
```

○ 本機で設定されているプリント画像の範囲を変更してUSER設定として、記憶できます。

LINE　　印画範囲を示す枠を表示するかしないかを選択します。
　OFF　　枠を表示しません。
　ON　　枠を表示します。
　○ LINE:ONのとき、H-POSIの設定によってモニターの色が変わったり、画像が水平方向に動くことがあります。このような場合はLINEをOFFにしてください。
　○ 設定範囲を越えると、枠が黒色に変わります。



H-POSI　　入力信号の水平スタート位置を変更します。
数値変更により、取込み画像全体を左右に移動できます。
設定範囲　−15〜+10
　○ マイナスに大きく設定すると、メモリー画の右端が印画範囲よりも大きく削られて表示されますが、プリント画は正常です。

V-POSI　　入力信号の垂直スタート位置を変更します。
数値変更により、取込み画像全体を上下に移動できます。
設定範囲　−5〜+1

H-START (H-Position)
特殊な信号タイミングにH-Positionを合わせます。
基本プリントをした場合に画像が偏って、H-POSIで修正しきれないような信号の場合は FRONTを選択します。
FRONTを選択した場合はSERVICE MENUのINPUT画面で設定するAFC(51ページ参照)が無効となるため、VTR特殊再生時にプリント画像の上部が曲がることがあります。
　NOR(Normal)　NTSC信号入力時
　FRONT　　特殊信号入力時

機能設定（SERVICE MENU）

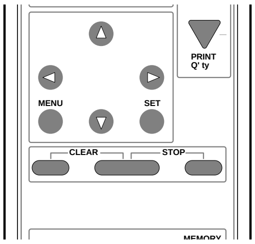
SERVICE MENUの表示項目

SYSTEM	自動ページめくり・ブザー・インクシート残量等の設定・感熱紙の選択
GAMMA ADJ	ガンマ曲線設定
LAYOUT2&SYSTEM2	プリントレイアウト設定の調整、用紙残り検知の選択
ANALOG COLOR ADJ	アナログ入力信号画像の調整
INPUT	フィールドの偶数・奇数・画面調整・入力信号等の設定
OUTPUT	モニターの色の濃さ・信号同期の設定
KEY SET	ボタン機能の設定・リモート端子機能の設定
RS232C	ボーレイト選択
REMOTE	リモート信号の選択等
PREVIOUS ERROR	エラーの履歴
SAVE PRG	上記の設定内容を1～3 の3種類のメモリーに記憶するメニューの選択と設定

SERVICE MENU	
SYSTEM	[▶]
GAMMA ADJ	[▶]
LAYOUT2&SYSTEM2	[▶]
ANALOG COLOR ADJ	[▶]
INPUT	[▶]
OUTPUT	[▶]
KEY SET	[▶]
RS232C	[▶]
REMOTE	[▶]
PREVIOUS ERROR	[▶]
SAVE PRG 1 / 2 / 3 / CANCEL	

SERVICE MENU の操作

1 リモコンのMENUボタンを押します。
MAIN MENU画面が表示されます。



2 リモコンのSTOPボタンを押します。
SERVICE MENU画面が表示されます。

3 リモコンの▲、▼ボタンを押して、設定項目を選びます。

4 ▶ ボタンを押して、それぞれの項目での調整画面を表示させせます。

5 ▲、▼ボタンを押して、調整したい設定項目を選びます。

6 ◀、▶ ボタンを押して、設定項目を選ぶか、数値変更をします。

7 SETボタンを押します。
機能が設定され、SERVICE MENU画面に戻ります。
SAVE PRG 1/2/3/CANCELが選択されます。
このメニューで新しい設定を記憶するプログラム番号(1-3)を選びます。

SERVICE MENU	
SYSTEM	[▶]
GAMMA ADJ	[▶]
LAYOUT2&SYSTEM2	[▶]
ANALOG COLOR ADJ	[▶]
INPUT	[▶]
OUTPUT	[▶]
KEY SET	[▶]
RS232C	[▶]
REMOTE	[▶]
PREVIOUS ERROR	[▶]
SAVE PRG 1 / 2 / 3 / CANCEL	

例 SYSTEM SETUP画面を選択

SYSTEM SETUP	
INCREMENT	OFF/PART/PAGE
BUZZER	OFF/T1/T2
REMAINING Q'ty	10
REMAIN NOTICE	OFF/BZ/PR/B&P
REMAINING SCREEN	OFF/ON
ERROR SCREEN	OFF/ON
AUTO FEED&CUT	OFF/ON
THERMAL	OFF/ON
PAPER HOLD	OFF/ON
INIT PRG	ALL/MAIN/SERVICE
INITIALIZE	OFF/GO[SET]

8 ◀、▶ボタンを押して、プログラム番号の1， 2，または3に設定を記憶させます。
プログラムが上書きされます。記憶したプログラムを残しておく場合は違うプログラム番号を選びます。設定をキャンセルするときはCANCELを選択します。

9 SETボタンを押します。
プログラム番号の1を選択するときは、"1"を選びます。違うプログラム番号に記憶させるときはその番号を選びます。
設定が終了すると、通常画面に戻ります。

SYSTEM SETUP　システム設定画面

SYSTEM SETUP	
INCREMENT	OFF/PART/PAGE
BUZZER	OFF/T1/T2
REMAINING Q'ty	10
REMAIN NOTICE	OFF/BZ/PR/B&P
REMAINING SCREEN	OFF/ON
ERROR SCREEN	OFF/ON
AUTO FEED&CUT	OFF/ON
THERMAL	OFF/ON
PAPER HOLD	OFF/ON
INIT PRG	ALL/MAIN/SERVICE
INITIALIZE	OFF/GO[SET]

INCREMENT
- OFF　自動ページめくり機能を設定しません。
- PART　MEMORYボタンを押すたびに、メモリー位置が進み、その位置に画像が記憶されます。メモリーページは進みません。MULTI:OFFのときはPAGE設定と同じ動作をします。
- PAGE　MEMORYボタンを押すたびに、メモリーページが進み、そのページに画像が記憶されます。

BUZZER　本機やリモコンのボタンを押すと、入力完了確認音が鳴ります。
- OFF　ブザーが鳴りません。
- T1　ブザー音１が鳴ります。
- T2　ブザー音２が鳴ります。

REMAINING Q'ty　インクシートの残量警告をする枚数を設定します。
- 0～20　インクシートが残り0枚～20枚になると、REMAIN NOTICEの設定によって、残量が少なくなったことを知らせます。

REMAIN NOTICE　インクシートの残量がREMAINING Q'tyで設定した値以下になったとき、知らせる方法を選択します。
- OFF　残量警告をしません。
- BZ　電源を入れたとき、プリント終了後、およびドアを閉めたときブザーが３回鳴ります。電源を入れたときにドアが開いている場合は、ドアを閉めたときにブザーが鳴ります。
- PR　プリント画のコメント欄に赤ラインを印画して知らせます。
- B&P　ブザーを3回鳴らし、プリント画のコメント欄に赤ラインを印画して知らせます。

○ COLOR ADJでB&Wを選択しているときは、赤ラインは白黒で印画されます。

REMAINING SCREEN　画面にインクシートの残量を表示するかしないかを選択します。
- OFF　画面にインクシートの残量を表示しません。
- ON　画面にインクシートの残量を表示します。

○ 紙づまりなどが起こった場合は、残量数と表示が合わないことがあります。

お知らせ

THERMALがONのとき、REMAINING Q'ty, REMAIN NOTICE. REMAINING SCREENは表示されません。

ERROR SCREEN　DISPLAYがOFFのとき画面にエラーを表示するかしないかを選択します。
- OFF　DISPLAYがOFFのとき画面にエラーを表示しません。
- ON　DISPLAYがOFFのときでも画面にエラーを表示します。

AUTO FEED&CUT　プリント用紙のFEED&CUT動作を自動的にするかしないかを選択します。
- OFF　FEED&CUT動作を自動的に行いません。
- ON　本機電源がONの状態でプリント用紙を挿入後、プリンティングユニットを閉じると自動的にFEED&CUTを２回実施します。

○ THERMAL:ON選択時はOFFのみ表示されます。

THERMAL　プリントする紙の種類を選択します。
- OFF　カラープリント用プリント用紙
- ON　モノクロプリント用感熱紙

○ 実際に装着されている紙の種類とインクシートの有無、およびメニューの選択状態の組み合わせによっては、正常にプリントできないことがあります。(次ページ表参照)

○ 感熱紙を使用するときは、インクカセットを装着しないでください。

PAPER HOLD　プリントされた紙をいつ排出するかを設定します。
- OFF　プリント用紙がカットされたあと、排出されます。
- ON　プリント用紙がカットされたあと、プリント出口でとまります。必要なときは紙を引き出してください。

○ このメニューはTHERMALがONのときは、AUTO CUTにかわります。
○ プリント用紙を長い時間プリント出口にとめておかないようにしてください。不具合が生じることがあります。
○ 紙をとめているときは、電源を切らないでください。
○ PAPER HOLD がON のときはリモコンのMENUボタンとCOLOR ADJUSTボタンは使用できません。

AUTO CUT　プリントされた感熱紙を自動的にカットするかどうかを設定します。
- ON　プリントされた感熱紙を自動的にカットします。
- OFF　プリントされた感熱紙をカットしません。カットするときは前面のMONITORボタンを押しながら、MEMORYボタンを押してください。

○ このメニューはTHERMALがONのときのみ表示されます。

INIT PRG（ Initialize program ）
- ALL　すべての設定を初期化します。
- MAIN　MAIN MENU画面の設定を初期化します。
- SERVICE　SERVICE MENU 画面の設定を初期化します。

INITIALIZE
- OFF　初期化をしません。
- GO[SET]　初期化をスタートします。SETボタンを押すと初期化がスタートします。

設定・プリント用紙の種類とプリント結果

機器設定 ＼ プリント用紙の種類				カラープリント用紙		モノクロ感熱紙	
THERMAL	PAPER HOLD	AUTO CUT	MARGIN CUT	インクカセット有	インクカセット無	インクカセット有	インクカセット無
OFF	OFF	表示せず	OFF	カラー通常印画	プリント不可 CHECK CASSETTE ＊1	プリント可能だが正常にプリントできない ＊3	プリント不可 CHECK CASSETTE ＊1
OFF	OFF	表示せず	ON	カラー通常印画でマージンカットする			
OFF	ON	表示せず	OFF	カラー通常印画でペーパーホールドする			
OFF	ON	表示せず	ON	カラー通常印画でマージンカット後ペーパーホールドする			
ON	表示せず	ON	OFF	プリント不可 REMOVE CASS TML ＊2	プリント可能だが正常にプリントできない ＊4	プリント不可 REMOVE CASS TML ＊2	感熱印画後カットする
ON	表示せず	OFF	OFF				感熱印画後カットしない

＊1、＊2　このエラーは電源を入れてドアを閉めたときに表示されます。
＊3　この場合は感熱紙を取り外し、カラープリント用紙を装着してください。
＊4　この場合はカラープリント用紙を取り外し、感熱紙を装着してください。

お知らせ

○ THERMAL:ON選択時、AUTO CUTをOFFに設定してプリントした後、THERMAL : OFFを選択すると、"PUSH FEED&CUT5" がモニター画面と液晶ディスプレイに表示されます。この場合、MONITORボタンを押しながらMEMORYボタンを押して、プリント用紙をカットしてください。
○ AUTO CUT:OFF選択時は、プリントした後必ずプリント用紙をカットしてから電源をOFFしてください。

GAMMA ADJ　ガンマ曲線調整画面

```
GAMMA ADJ   INIT : [CLEAR]
  COLOR       ALL/EACH
   SELECT     R/G/B
  Hi                   0
  Mid             0
  Low     0
  POINT  64  128  192
```

INIT:[CLEAR]　各設定を初期化します。

COLOR　調整するガンマ値を選択します。
- ALL　全色のガンマ値を調整します。
- EACH　R，G，B各色のガンマ値を別々に調整します。

SELECT　COLORでEACHを選択すると表示されます。
- R　赤のガンマ値を調整します。
- G　緑のガンマ値を調整します。
- B　青のガンマ値を調整します。

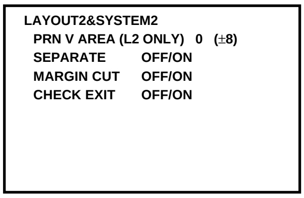
ガンマ曲線を変更します。
リモコンの▲,▼ボタンで入力位置を決めます。
また、◀,▶ボタンでそれぞれの設定値を入力します。

Hi/Mid/Low　指定したポイントでのプリント画の色の濃さを調整します。
POINT(Hi/Mid/Low)　色の濃さを調整するポイントを指定します。
設定例：　白っぽい色をさらに白くプリントするにはPOINT(Hi)の設定値を上げ、Hiの設定値を上げます。

お知らせ

CPUがGAMMA設定の計算に時間がかかります。SETボタンを押したあと、通常画面に戻るまで少しお待ちください。

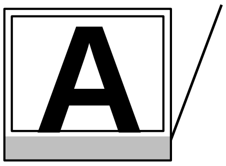
LAYOUT2&SYSTEM2　レイアウト&システム設定画面2



PRN V AREA　メモリー画像の垂直位置を調整します。
設定範囲　-8 ～8 (2 ラインずつ変更)
○この機能はＬサイズ２画面プリントのときのみ表示します。
○この機能はメモリー画像の上下方向の位置を調節し通常削除される部分をプリントできるようにする機能です。

SEPARATE　白い枠つきでプリントするかしないかを選択します。
OFF　白い枠なしでプリントします。（LAYOUTの設定内容によっては、白い枠が出ることがあります。）
ON　白い枠つきでプリントします。

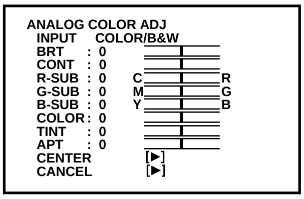
MARGIN CUT をONにすると、グレー部分を裁断



MARGIN CUT　プリント用紙の余白部分が短くなるように裁断されます。
○この機能はカルテへの貼り付けなどデータ整理のときに便利です。図はＳサイズのプリント用紙の設定です。
OFF　プリント用紙の余白部分を残します。
ON　プリント用紙の余白部分が短くなります。
○THERMAL：ON選択時はOFFのみ表示されます。

CHECK EXIT　用紙がプリント出口に残っている場合、紙残り検知機能の入/切を選択します。
OFF　紙残り検知を機能させません。
ON　紙残り検知を機能させます。
○THERMAL：ON選択時はOFFのみ表示されます。

ANALOG COLOR ADJ　アナログ画像調整画面



○ メモリーする前の画像を調整する画面です。

INPUT　ビデオ信号の処理方法を選択します。
COLOR　カラーのビデオ信号として処理します。
B&W　白黒のビデオ信号として処理します。（白黒画像になります。）
白黒信号入力時はB&Wに設定してください。
BRT(Bright)　画像の明るさを調整します。
CONT(Contrast)　画像のコントラストを調整します。
R-SUB　画像の赤色の濃さを調節します。▶ボタンで赤色の濃さが増し、◀ボタンで青緑色の濃さが増します。
G-SUB　画像の緑色の濃さを調節します。▶ボタンで緑色の濃さが増し、◀ボタンでピンク色の濃さが増します。
B-SUB　画像の青色の濃さを調節します。▶ボタンで青色の濃さが増し、◀ボタンで黄色の濃さが増します。
COLOR　画像の色の濃さを調節します。▶ボタンで色の濃さが増し、◀ボタンで色の濃さが薄くなります。
TINT　画像の色合いを調節します。▶ボタンで緑色の濃さが増し、◀ボタンで紫色の濃さが薄くなります。

APT(Aperture)　画像の輪郭を調節します。▶ボタンで輪郭の強さが増し、◀ボタンで輪郭がソフトになります。

CENTER　各設定値を初期状態に戻します。
▶ボタンを押すと、BRT, CONT, R-SUB, G-SUB, B-SUB, COLOR, TINT, APTの設定値がセンターに戻ります。

CANCEL　ANALOG COLOR ADJ画面の設定変更をキャンセルして、記憶されている設定値に戻します。

INPUT　入力信号設定画面

INPUT	
FIELD	NOR/REV
AFC	OFF/ON
AGC	OFF/ON
DCF	OFF/ON
IN SYNC	TTL/SOG/0.3V

○ この画面のメニューは画像をメモリーする前に設定してください。

FIELD　プリント画像のフィールドの偶数、奇数を反転します。
インターレースしている入力信号によっては、奇数、偶数のフィールドが逆になり、プリント画像が乱れることがあります。この場合にはREVに設定してください。（モニター画面では画像の乱れは確認できません。）

NOR(Normal)　入力信号のまま、フィールドを反転しません。
REV(Reverse)　奇数、偶数フィールドを反転します。

AFC(自動水平周波数調整機能)
VTRの一時停止、コマ送り、早送り再生など、特殊再生した画像を入力すると、画像の上部が曲がることがあります。
また、入力しているテレビ放送の信号が弱いために正常にプリントできないことがあります。この場合はONに設定します。
○特殊な信号によっては、ONにすると画像の上部が曲がることがあります。この場合はOFFに設定します。
○この機能はMAIN MENUのMEMORY POSITION画面のH-STARTで、FRONTを選択している場合には表示されず、AFCの設定は無効になります。

OFF　自動水平周波数調整　無効
ON　自動水平周波数調整　有効

AGC(自動ゲインコントロール)
暗い画面を明るくして、コントラストのきいたプリントにします。
信号のピークレベルを検出して信号の振幅を適正な値に一定化します。

OFF　AGC　無効
ON　AGC　有効
○この機能はRGB選択時には機能しません。

DCF　コンポジットビデオ信号の輝度信号と色信号の分離、非分離を選択します。モノクロ信号を入力したときには、OFFに設定します。入力信号がDCF回路を通らないため、モノクロ画像の画質を高めることができます。カラーコンポジット信号を入力する場合はONにします。入力信号がDCF回路を通り、輝度信号と色信号が分離されます。

OFF　モノクロ信号入力時
ON　カラー信号入力時
○この機能はRGB, S-VIDEO選択時には機能しません。

IN SYNC　同期信号の入力に合わせて選択します。
TTL　TTLレベルのコンポジット同期信号入力時
SOG　SYNC ON Green信号入力時
0.3V　0.3V(p-p)レベルのコンポジット同期信号入力時

OUTPUT　出力信号設定画面

```
OUTPUT
  MONI R-SUB      0
  MONI B-SUB      0
  LIVE SEL      ANA/DIG
  CONVERT       OFF/ON
  MEMORY SYNC     EXT/INT
  OUT SYNC      AUTO/USER
    OUT SYNC        0.3V/TTL
    OUT SYNC        NEGA/POSI
    RGB SOG OUT   OFF/ON
```

MONI R-SUB　モニター画面の赤色の濃さを調節します。◀ボタンを押すと青緑色が増し、▶ボタンを押すと赤色が増します。

MONI B-SUB　モニター画面の青色の濃さを調節します。◀ボタンを押すと黄色が増し、▶ボタンを押すと青色が増します。

LIVE SEL(Live select)　LIVE時でDISPLAY OFFのとき、入力信号のモニター表示ルートの切換を行います。
入力した信号をそのままモニター画面に表示するか、本機での画像・画質調節を反映してモニター表示するかを選択します。

- **ANA**(Analog)そのままモニターに表示します。
- **DIG**(Digital) 本機での画像・画質調節を反映して表示します。

CONVERT　MAIN MENUのINPUT で選択した信号をビデオ出力端子/RGB出力端子/Sビデオ出力端子に出力する機能です。

- **OFF**　入力端子と同名の出力端子へ出力します。
- **ON**　ビデオ出力端子/RGB出力端子/Sビデオ出力端子に出力します。

MEMORY SYNC　メモリー画を表示するときの同期信号を選択します。

- **EXT**　外部同期信号を選択して、メモリー画を表示します。
- **INT**　本機の内部同期信号を選択して、メモリー画を表示します。

○ 接続によっては外部同期信号が選択されると、メモリー画を正常に表示できないことがあります。この場合、INTを選択してください。

OUT SYNC　同期信号の出力に合わせて選択します。

- **AUTO**　IN SYNC で選択されたものと同じ信号が選択されます。
- **USER**　ユーザーにより選択します。

OUT SYNC　RGB信号のH+V Sync信号の出力レベルを選択します。

- **0.3V**　0.3 V(p-p)
- **TTL**　TTLレベル

OUT SYNC　RGB信号のH+V Sync出力の極性を変えます。接続するモニターの信号の極性(正／負)に合わせて設定します。信号の極性は接続するモニターの説明書をごらんください。

- **NEGA**　負極性
- **POSI**　正極性

RGB SOG OUT　本機後面のRGBアナログ出力端子からの同期出力信号を選択します。

- **OFF**　Composite Sync. 信号のみ出力
- **ON**　Sync.On Green.信号出力

KEY SET　ボタン設定画面

```
KEY SET
  KEY LOCK      OFF/ON
  MEM&PRN       OFF/ON/R1/R2
  MEM&STOP      OFF/PART/PAGE
  MEM&MONI      OFF/ON
  KEEP MONI     OFF/ON
  AUTO CLEAR    OFF/MEM/AFT. PRN
  CLEAR KEY     PART/PAGE/ALL
```

KEY LOCK　リモコンのボタンを無効にします。

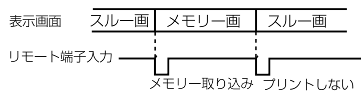
- **OFF**　リモコンボタンをすべて有効にします。
- **ON**　MEMORY, PRINT, MONITOR, MEMORY PAGE以外のリモコンボタンを無効にします。MENUボタンを押したときKEY SET画面が表示され、KEY LOCKのOFF/ONだけが動きます。

MEM&PRN（Memory and Print）

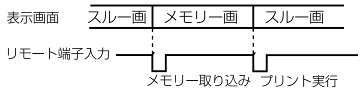
MEMORYボタンを押すと、画面上の画像をメモリーした後自動的にプリントするように設定します。異なる画面のマルチ画面メモリーでは、すべてのメモリー枠が記憶された後プリントが実行されます。

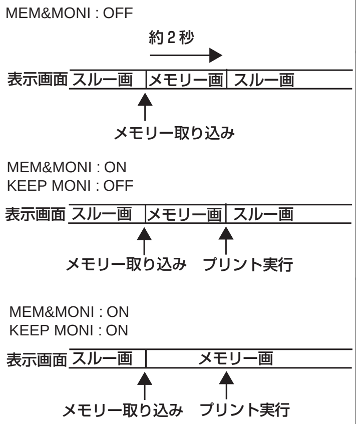
- OFF　メモリーボタンはメモリーのみ行います。画像はプリントせずに記憶されます。
- ON　メモリーすると自動的にプリントします。
- R1　本機後面のリモート端子のメモリーキー（２番ピン）に信号が入力されると画像がメモリーされ、モニターにメモリー画が表示されます。次に信号が入力されるとスルー画に切り換わりますが、プリントはされません。
- R2　KEEP MONIがOFFの状態で本機後面のリモート端子のメモリーキー（２番ピン）に信号が入力されると画像がメモリーされ、モニターにメモリー画が表示されます。次に信号が入力されるとスルー画に切り換わり、プリントが開始されます。
  一度メモリーした後はMULTI設定を変更しないでください。

R1



R2 (KEEP MONI : OFFのとき)





MEM&STOP（ Memory and Stop ）

- OFF　メモリーを最初のメモリー枠に上書き追加します。
- PART　１ページ内の部分メモリーがすべて一杯になったとき、プリントするまで上書き追加をストップします。
- PAGE　すべてのページがメモリー画で一杯になったとき、プリントするまで上書き追加をストップします。

MEM&MONI（ Memory and Monitor）

メモリー時とメモリーした後のモニター画面の表示を切換えます。

- OFF　スルー画を表示します。
- ON　メモリー画を表示します。

○ KEEP MONIがOFFのとき、プリントを開始するとスルー画になります。

KEEP MONI　プリント中のモニター画面の表示を選択します。

- OFF　プリント開始後スルー画を表示します。
- ON　プリント前にスルー画を表示しているとき、プリント開始後もスルー画を表示します。プリント前にメモリー画を表示しているとき、プリント開始後もメモリー画を表示します。

AUTO CLEAR

- OFF　プリントした画像のメモリーは消去されません。
- MEM　マルチ画面設定時、プリントしたページに再度メモリーするとき、そのページのメモリー内容が消去されます。
- AFT. PRN　プリントした画像のメモリーが消去されます。

○ 連続プリントのときは、設定枚数のプリント完了後、この設定に従ってメモリー画像が消去されます。

CLEAR KEY

- PART　リモコンのCLEARボタンを押すと、現在、選択されているマルチ画面の1コマが消去されます。
- PAGE　リモコンのCLEARボタンを押すと、現在、選択されているメモリーページの画像が消去されます。
- ALL　リモコンのCLEARボタンを押すと、記憶されていた画像がすべて消去されます。

RS232C SET　RS-232C信号設定画面

RS232C SET	
BAUD RATE	1.2/2.4/4.8/9.6k
COMMAND TYPE	A/B/C
RESPONSE	OFF/ON
ERR RES OK	NOR/ILL/INV/ALL
NO DSR	OFF/ON

○ この画面のメニューはTHERMAL:ON選択時とMULTI:OFF(PRNSEL.)選択時は機能しません。

BAUD RATE　シリアル通信のデータ転送レート(ボーレイト)を設定します。
接続機器にあわせて設定してください。

COMMAND TYPE　RS-232Cのコマンドタイプを選択します。
本機をコントロールできるRS-232Cのコマンドタイプを選びます。
○ 通常はAをご使用ください。接続機器の種類によっては、 Bまたは C を選択してください。

RESPONSE　本機からコマンド受信後のレスポンスコードをホストコンピューターに送るか、送らないかを選択します。
- OFF　レスポンスを返しません。
- ON　通常のレスポンスを返します。

ERR RES OK　エラーが発生したときのレスポンスコードを選択します。
- NOR　通常のレスポンスを返します。
- ILL　ILLEGALエラー発生時でもjob endを返します。
- INV　INVALIDエラー発生時でもjob endを返します。
- ALL　どんなエラー発生時でもjob endを返します。

NO DSR　232C,DSR,DTR通信を使用するかしないかを設定します。接続機器にあわせて設定してください。
- OFF　使用します。
- ON　使用しません。

REMOTE SET　リモート信号設定画面

REMOTE SET	
BUSY LEVEL	LOW/HIGH
BUSY1,2 SELECT	
PRINTING	OFF/1/2/1&2
MECHA ERR	OFF/1/2/1&2
MEDIA ERR	OFF/1/2/1&2
MEMORY STOP	OFF/1/2/1&2
STROBE 1V	OFF/1/2/1&2
STROBE 2V	OFF/1/2/1&2
REMAINING	OFF/1/2/1&2

BUSY LEVEL　本機後面の外部リモート端子１，２のBUSY出力方法を選択します。
- LOW　期間中はリモート信号を確認できません。
- HIGH　期間中はリモート信号を確認できません。

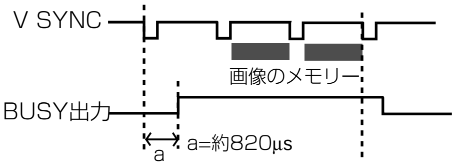
○ 工場出荷時はHIGHに設定されています。

BUSY1,2 SELECT　後面のリモート端子1, 2のBUSY信号を選択します。
- PRINTING　プリント中BUSY信号を出力します。
- MECHA ERR　メカエラーが起こったとき、またはICチップが装着されていないときBUSY信号を出力します。プリンティングユニットが引き出されているときとメニュー画面表示中もBUSY信号を出力します。
- MEDIA ERR　プリント用紙又はインクシートエラーが起こったときBUSY信号を出力します。
- MEMORY STOP　MEMORYボタンが効かないときBUSY信号を出力します。
- STROBE 1V　BUSY信号出力後、次の1垂直期間待ってメモリー取り込みをします。
- STROBE 2V　BUSY信号出力後、次の2垂直期間待ってメモリー取り込みをします。
- REMAINING　REMAINING Q'tyで設定したインクシートの残量の値が、それ以下になったときBUSY信号を出力します。

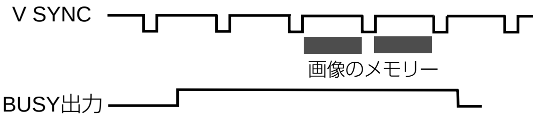
○ STROBE 1VかSTROBE 2Vのどちらかしか選択できません。

■ MEMORY、BUSYタイミング同期設定

SERVICE MENUのREMOTE SET で STROBE : 1Vのとき



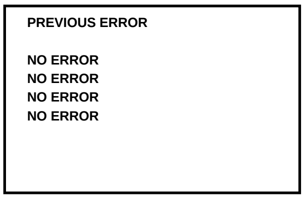
SERVICE MENUのREMOTE SET で STROBE : 2Vのとき



（なお、タイミング図中の値は参考値であり、設定によっては上記のタイミングがずれることがあります。）

PREVIOUS ERROR　エラー表示画面

過去（もっとも最近）に発生したエラーの種類を表示します。



エラーメッセージと処置

エラーメッセージ一覧表

本機がプリントできなくなったり、プリント中にエラーが生じた場合はモニター画面や液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。この場合は下表を参考に処置を行ってください。

エラーメッセージ	原因	処置
DOOR OPEN	プリンティングユニットが完全に押し込まれていない。	プリンティングユニットをカチッと音がするまで押し込んでください。
CHANGE PAPER	プリント用紙が終了した。	新しいプリント用紙を装着してください。 21～22 ページをごらんください。*注：1
CHANGE INK	インクシートが終了した。	新しいインクシートを装着してください。22～23ページをごらんください。
SET CASSETTE CHECK CASSETTE	インクカセットが装着されていない。	インクカセットを装着してください。23～24ページをごらんください。
REMOVE CASS TML	THERMAL:ONを選択しているが、インクカセットが装着されている。	インクカセットを取りはずしてください。
SET PAPER	プリント用紙が装着されていない。	プリント用紙を装着してください。
OVER HEAT	サーマルヘッドの温度が高くなった。	エラーメッセージが消えるまでしばらくお待ちください。*注：2
CHECK INK 1* (*:1～7)	ICが装着されていない。 ICチップのデータが正しく読みとれない。	付属のICチップを装着したインクシートを使用してください。 インクシートに付属のICチップを装着してください。 正規のインクシートにICチップを装着して使用してください。
CHECK INK 4	ICとインクシートの組み合わせが正しくない。 誤ったICチップまたはインクシートが装着されている。	正しい組み合わせで使用してください。
REMOVE PAPER 11 REMOVE PAPER 12	紙詰まりが発生した。	紙づまりの処置59ページをごらんの上、処置してください。 MONITORボタンを押さえたまま、MEMORYボタンを1秒以上押してください。*注：3
REMOVE PAPER 13	THERMAL：ON時紙詰まりが発生した。	
CHECK EXIT *注：4	プリント出口に紙が残っている。	プリント用紙を取り除いてください。
MECHA ERROR 20 MECHA ERROR 30 MECHA ERROR 40	その他のエラー。	MONITORボタンを押さえたまま、MEMORYボタンを1秒以上押してください。*注：3 紙づまりの場合がありますので、紙づまりの処置59ページをごらんの上、処置してください。それでも改善されない場合は、販売店にご相談ください。
OTHERS	その他のエラー。	販売店にご相談ください。

*注：1　プリントを未完了で終了しますので、ご注意ください。
*注：2　連続プリントを設定中の場合は、エラーメッセージが消えた後、継続してプリントを再開します。
*注：3　これは、初期化動作です。必ずMONITORボタンを先に押してください。
*注：4　エラー中はブザーが「ピピピッ」と鳴り続けます。

■ エラー以外のメッセージ

PUSH FEED&CUT　プリント中に電源をOFFにした後に、電源を再投入した場合に表示されます。
MONITORボタンを押さえたまま、MEMORYボタンを1秒以上押してください。これは、初期化動作です。必ずMONITORボタンを先に押してください。

MECHA INITIALIZE　初期化動作中に表示されます。

PRINT STOP　プリント中に、リモコンのSTOPボタンを押した場合に行われる初期化動作中の表示です。

お知らせ

○ "PUSH FEED&CUT＊"および"MECHA ERROR＊＊"発生時にFEED&CUTの動作をしない場合があります。
この場合は、プリンティングユニットを開けてプリント用紙を入れ直し、プリンティングユニットを閉めた後、FEED&CUT操作をもう一度行ってください。

○ THERMAL:ON、AUTO CUT:OFFを選択時、プリント中または待機中に電源をOFFにし、その後再び電源を入れると、"PUSH FEED&CUT＊"が表示されます。この場合は、必ず印画された部分をはさみなどで切り取ってからFEED&CUT操作を行ってください。

修理を依頼する前に

以下のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

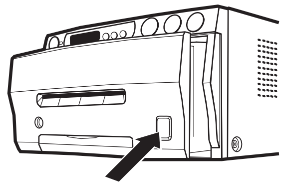
症　状	原 因 / 処 置
電源が入らない (POWERランプ消灯時)	電源プラグがコンセントからはずれていませんか？ → 本機のプラグを電源コンセントに差し込んでください。 電源を OFF にして約 2 分間お待ちください。その後電源を ON にしてください。
モニター画面に画像が映らない	IN SYNC、OUT SYNC、RGB SOG OUT は正しく設定されていますか？ → 設定を再確認してください。(15〜20 ページ参照) 本機に信号が(映像信号および同期信号が)入力されていますか？ → 接続、入力を再確認してください。(15〜20 ページ参照) 本機メニュー画面での入力信号の選択(INPUT : VIDEO、S-VIDEO、 RGB)は接続/入力した各端子と合っていますか？ → 再確認してください。　(25〜26ページ参照) メモリー画が表示されたままになっていませんか？ → MONITORボタンを押して、スルー画面 LIVE に切換えてください。
モニター画面に文字が表示される場合やLIVE SEL の設定が"DIG"の時(52 ページ参照)に画面が乱れる。	モニター極性OUT SYNC:NEGA POSI、同期信号の出力レベルOUT SYNC アナログ出力の同期信号RGB SOG OUT は正しく設定されていますか？ → 設定を再確認してください。(15〜20 ページ参照)
メモリーできない	メモリーページにメモリーがいっぱいの状態で、プリント中ではないですか？ → プリント終了後リモコンのCLEARボタンを押し、再度メモリーしてください。 INCREMENTまたはAUTO CLEAR : OFF の状態でメモリーページにメモリーがいっぱいの状態ではないですか？ → リモコンのCLEARボタンを押した後、再度メモリーしてください。(本機の各種設定状態によってはINCREMENT : PARTまたはPAGEにする、AUTO CLEAR : AFT. PRN にする、PRINTボタンを押す、のいずれかの操作でメモリーができます。) MEM&STOP : ONの状態でメモリーがいっぱいではないですか？ → リモコンのCLEARボタンを押した後、再度メモリーしてください。
プリントできない	プリントする画像をメモリーしていますか？ プリント用紙、またはインクシートが終了していませんか？ プリンティングユニットは確実に押し込まれていますか？ → 再確認してください。
用紙いっぱいにプリントできない	MODE で設定した用紙サイズと装着しているインクシートサイズは合っていますか？ → 再確認してください。　(26〜27ページ参照) LAYOUTメニューのSIZE設定が"N"になっていませんか？ → SIZE設定を"M"または"W"にしてください。(36、43ページ参照) LAYOUTメニュー でプリントの範囲設定は適切ですか？ → 再確認してください。　(43ページ参照)

症　状	原 因 / 処 置
メモリーした画像とプリントした画像の色や画質が異なる	メモリーした画像の調節が必要です。 → COLOR ADJ画面で画像を調節してください。 （42 ページ参照）
モノクロ映像信号（バースト信号のない映像信号）を入力すると同期がみだれる	INPUT設定がCOLORになっていませんか？ → ANALOG COLOR ADJ画面のINPUTを "B&W"にしてください。（50～51ページ参照）
モニター画像とプリントした画像の色合いや画質が異なる（メモリー画像とプリント画像は同じ）	モニター画像の調節が必要です。 → OUTPUTメニューのMONI R-SUB、MONI B-SUB、で画像を調節してください。 （52 ページ参照）
作成したコメントがプリントに印字されない	COMMENTメニューの設定が OFF になっていませんか？ → 設定を ON にしてください。（45 ページ参照） COMMENT の内容が空白ばかりになっていませんか？ → コメントを作成してください。（45～46 ページ参照）
ワイヤードリモコンが操作できない	ワイヤードリモコンのプラグが本機の端子からはずれていませんか？ → ワイヤードリモコンのプラグを本機前面のREMOTE端子に差し込んでください。 なお、付属のリモコンは本機後面の外部リモート端子では、ご利用できません。 本機のワイヤードリモコンをお使いですか？ → 本機のワイヤードリモコンのプラグを本機前面のREMOTE端子に差し込んでください。 PAPER HOLD: ONで紙が出口にとまっていませんか？ → 出口にたまっている紙を取り除いてください。 KEY LOCKがONに設定されていませんか？ → OFFに設定してください。
プリンティングユニットが開かない	THERMAL:ON、AUTO CUT:OFFでプリント後、用紙がカットされていますか？ → MONITORボタンを押しながら、MEMORYボタンを押して、用紙をカットしてください。
プリント出口に紙が残っていないのに、"CHECK EXIT" エラーが表示される	紙残り検知センサーが赤外光などによって誤動作している可能性があります。 → SERVICE MENUの LAYOUT2&SYSTEM2 の CHECK EXIT をOFFに設定してください。

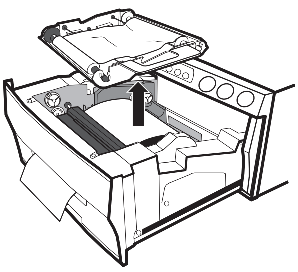
処置のしかた

1 OPENボタンを押して、プリンティングユニットを引き出します。

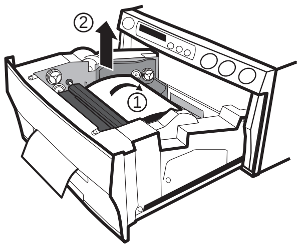
OPENボタンを押しても引き出せないときは、電源を入れ直してからOPENボタンを押してください。



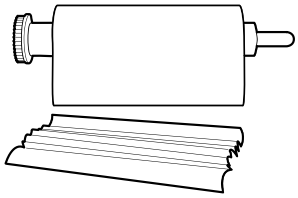
2 インクシートの入ったインクカセットを外します。



3 右図のようにプリント用紙を取り外します。

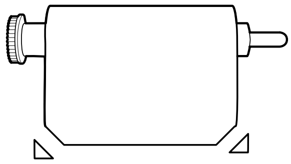


4 プリント用紙の、しわになっている等の不良部分をはさみで切り取ります。



5 プリント用紙の両先端を切り取ります。

6 プリント用紙を装着します。（21～22 ページ 参照）

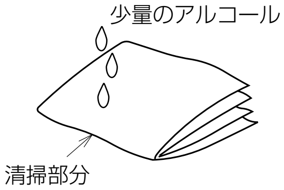


お知らせ

56ページの エラーメッセージと処置（*注： 3）でプリント用紙を送り出すために、MONITORボタンを押えたままMEMORY ボタンを押す手順を説明していますが、この操作を行う場合は必ず、MONITORボタンを先に押してください。
MEMORY ボタンを先に押すと、画像がメモリーされ、すでにメモリーした必要な画像が消えてしまう場合があります。

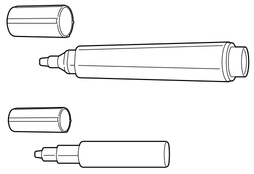
クリーニングについて

本機を長期間安定してお使いいただくために、以下の手順で本機内部をクリーニングしてください。



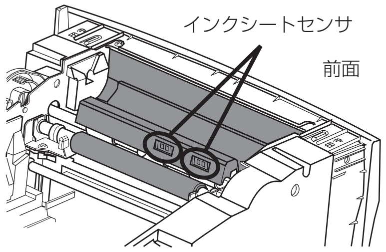
ティッシュペーパーの折り方

準備するもの
アルコール（イソプロピルアルコール）
ティッシュペーパー（半分ずつ4回ほど折り、折った面を清掃面にします。）
綿棒
専用クリーニングキット（別売）


クリーナーペン（別売）

その他、別売のクリーナーペンがあります。
別売品についてはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

クリーニングの前に必ず電源をOFFにしてください。



1 OPENボタンを押して、プリンティングユニットを取り出します。

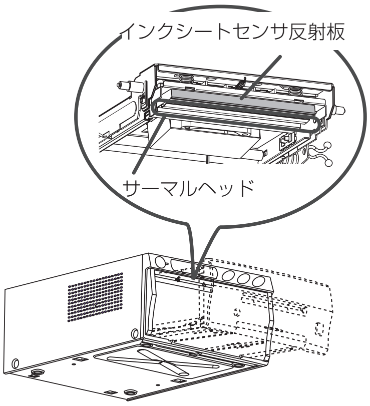
2 インクカセットとプリント用紙を取り出します。

3 インクシートセンサを拭きます。

右の図に示されている部分を拭きます。
綿棒などにアルコールを少量しみこませて軽くホコリをふき取ってください。

4 インクシート反射板を拭きます。

金属反射板部分を拭きます。
ティッシュペーパーなどにアルコールを少量しみこませて軽くていねいにふき取ってください。



5 ヘッドを拭きます。

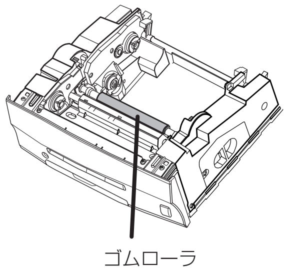
サーマルヘッド下面にある、発熱体部分を拭きます。
ヘッド清掃部をティッシュペーパーなどにアルコールを少量しみこませて軽くていねいにふき取ってください。

お知らせ

- ○ サーマルヘッドに傷をつけないようにご注意ください。
- ○ クリーニングしてもプリント画質が改善されない場合はサーマルヘッドの交換が必要です。くわしくは販売店にご相談ください。
- ○ プリント直後のサーマルヘッドは高温になっている場合がありますので、クリーニングする場合はヘッドの温度が下がるまでしばらくお待ちください。

6 ゴムローラを拭きます。

長期間ご使用になると、ゴムローラ部にシール紙の粘着剤やホコリ等が付着します。ティッシュペーパー等にアルコールを少量しこませ軽くていねいにふき取ってください。



仕様と別売品

仕様

種類	カラービデオコピープロセッサ
形名	CP900
プリント方式	昇華染料熱転写フルカラー方式　3 色面順次印画（イエロー、マゼンタ、シアン）
印画品質	プリント画素数　1280 ×500ピクセル(Sサイズ・FASTモード時) 階調数　256階調　(8ビット　約1670万色)
印画時間 *	Lサイズ時：　約20秒/画面　(CK900L使用時・１画面・FASTモード時) Sサイズ時：　約10秒/画面　(CK900S使用時・１画面・FASTモード時)
印画シート	専用インクシート方式
プリント用紙	専用ロール用紙　Lサイズ　160mm×110mm 印画サイズ Wide モード 130×98mm Middleモード 122×92mm Narrowモード120×90mm Sサイズ　110mm×105mm 印画サイズ Wide モード 100×75mm Middleモード　94×71mm Narrowモード　92×69mm
給紙方法	自動給紙(ロール紙)
入力端子	RGBアナログ(BNC形接栓4個)　コンポジットビデオ(BNC形接栓1個)　Sビデオ(S端子接栓1個)
出力端子	RGBアナログ(BNC形接栓4個)　コンポジットビデオ(BNC形接栓1個)　Sビデオ(S端子接栓1個)
入出力端子	RS-232C (D-SUB25ピン1個)　後面リモート端子（MINI DIN8ピン1個、ステレオミニジャック1個）
走査周波数	水平周波数15.734kHz　垂直周波数　60Hz
電源	AC100V 50/60Hz
消費電流	印画時2.3A　(待機時　0.4A)
使用環境条件	温度5° C～40° C　湿度20%～80% RH (結露なし)
設置条件	動作姿勢水平 ± 5°
外形寸法・質量	幅280mm×高さ150mm ×奥行400mm　11kg
付属品	電源コード(1本)、ACプラグ2P変換アダプタ(1個)、ワイヤードリモコン(1個)、保証書(1冊)、取扱説明書(本書)、脚(4個)、ネジ(4本)、インクカセット(1個)、感熱紙装着用アタッチメント(1組)

* 印画時間：プリントボタンを押してから、印画終了ブザーが鳴るまでの時間

別売品

■ プリント用紙 + インクシート

品名	インクシートサイズ	プリント数	用途
CK900S	Sサイズ	200 枚	カラープリント用
CK900L	Lサイズ	130 枚	カラープリント用
CK900S4P	Sサイズ	130 枚	表面保護コーティングカラープリント用
CK900L4P	Lサイズ	90 枚	表面保護コーティングカラープリント用

■ プリント用紙

品名	プリントサイズ	プリント数	用途
K65HM-CE	S/Lサイズ	Sサイズ　約200 枚 Lサイズ　約125 枚	モノクロ感熱紙プリント用

保証とアフターサービス

保証書（別添付）

◎保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。
◎保証書の記載内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、カラービデオコピープロセッサの補修用性能部品を、製造打切り後最低8年間保有しています。（性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

修理・取扱い・お手入れなどのご相談は、お買上げの販売店へお申し付けください

修理を依頼されるときは

「修理を依頼する前に」をよくごらんになって、今一度お調べください。

それでも異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

◎保証期間中は
・修理の際には、保証書をご提示ください。
・保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◎保証期間が過ぎているときは
・修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理いたします。

◎修理料金は
・修理技術料＋部品代（＋出張料）で構成されています。

この製品は日本国内用ですので、電源電圧の異なる日本国外では使用できません。またアフターサービスもできません。
This COLOR VIDEO COPY PROCESSOR is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

■ INTERNET INFORMATION ■ **この製品に関する詳細情報、使用応用例などを、wwwサーバでもご提供しています。**

http://www.MitsubishiElectric.co.jp/vcp

技術的なお問い合わせは三菱電機VCPテクニカルセンターへ。

(フリーダイヤル) 0120-710-391	075-353-0666 (携帯電話、PHSでのお問い合わせの場合) ※通話料はお客様負担です。	受付時間/AM9:30～12:00・PM1:30～5:00 （土、日、祝日を除く）

FAX 075-353-0685　E-mail pep-m@mbox.kyoto-inet.or.jp

ちきゅうにやさしい
古紙の利用100%の印刷物 リサイクルに配慮した製本
この印刷物は再生紙を使用し、エコマーク認定を受けています。印刷内容とエコマークは関係ありません。
第02120013号
この印刷物はリサイクルに配慮して製本されています。不要となった際回収、リサイクルに出しましょう。

愛情点検

●**長年ご使用のカラービデオコピープロセッサの点検をぜひ！**
（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。）

このような症状はありませんか		ご使用中止
●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●コゲくさい臭いがする。 ●製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ●電源スイッチを入れても、映像が出ない。 ●その他の異常・故障がある。	▶	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

カラービデオコピープロセッサの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

三菱電機株式会社
京都製作所 〒617-8550 京都府長岡京市馬場図所1番地

871C670A1